

83 嘉良川河口

流域内状況

本流域は、嘉良川を主とする流域であり、石垣島の北東部に位置する。西側流域には、「農山漁村活性化対策整備事業」(①)により整備された農地が立地する。嘉良川周辺は、山地となっており、この箇所から赤土等の流出の可能性は低いと考えられる(②)。

流域位置図



流域図

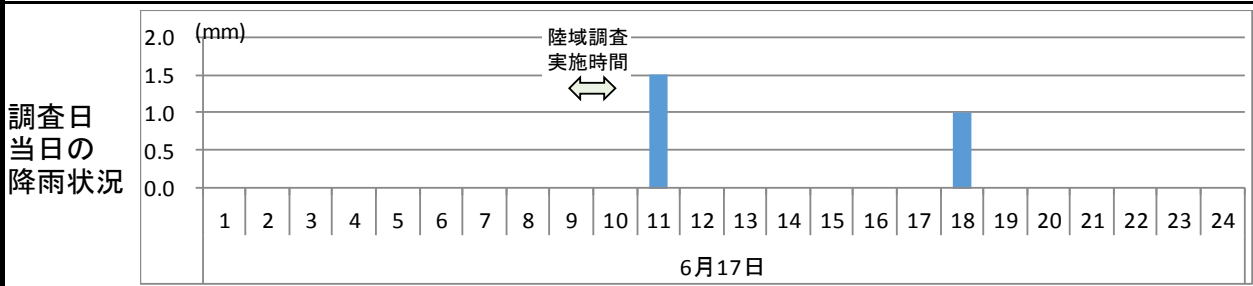
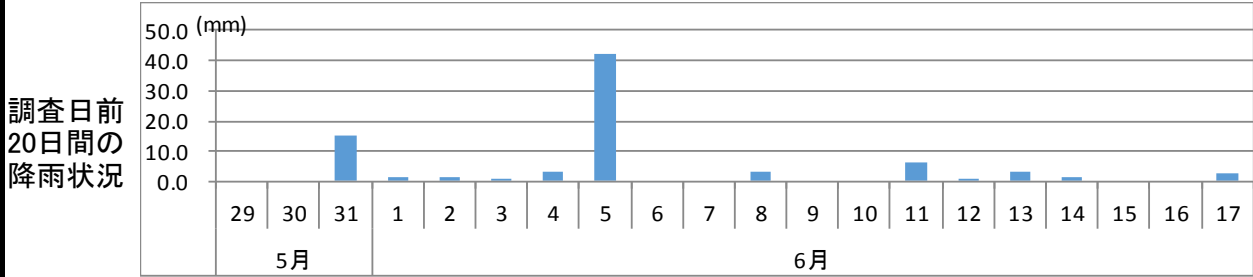


* 衛星写真の撮影日は平成30年6月7日であり、調査時の状況、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

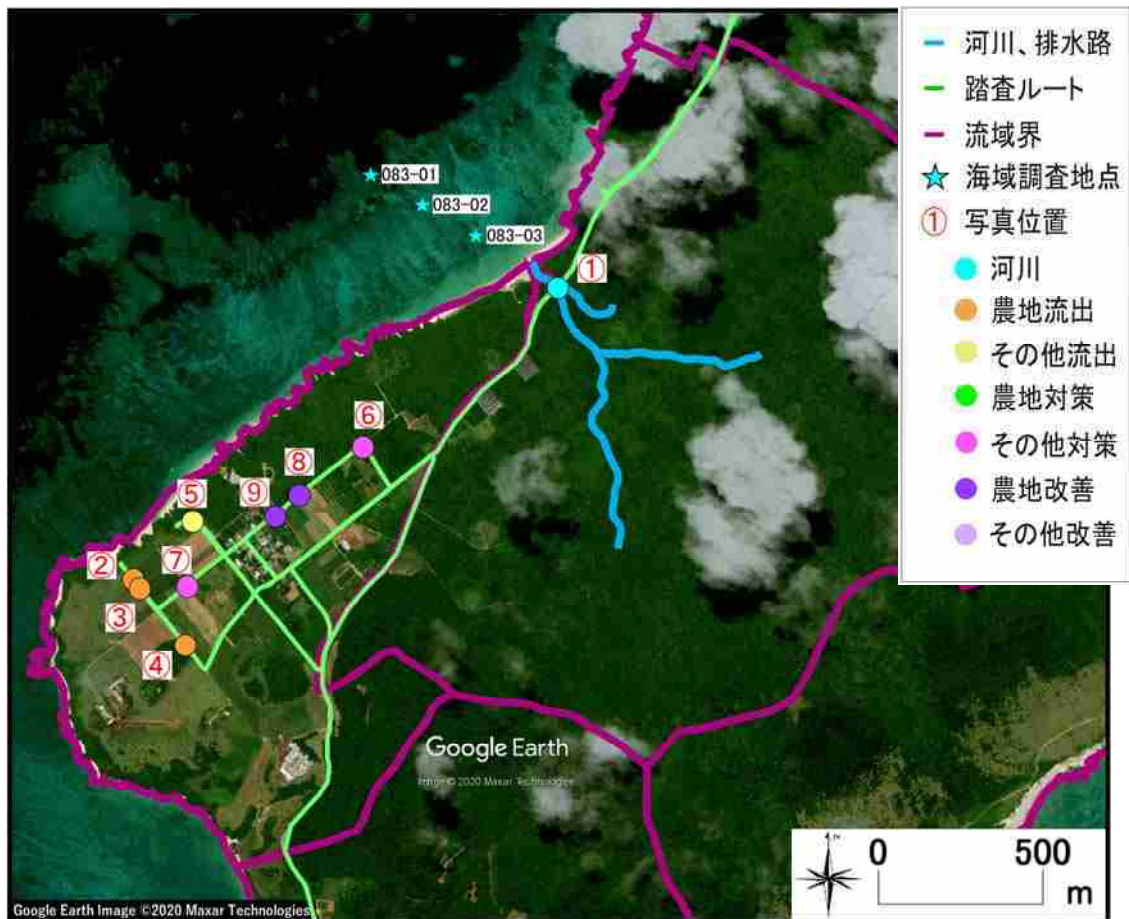
83 嘉良川河口

第1回調査(令和元年6月17日実施)

降雨状況 伊原間観測所



調査図



* 衛星写真の撮影日は、平成30年6月7日であるため、本調査日令和元年6月17日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

83 嘉良川河口 第1回調査(令和元年6月17日実施)

調査日には降雨があったが2.5mmであったため 平常時 として調査実施

流出情報等

(1)河口、河川

① 河口域において、濁りは確認されなかった。

(2)農地

② 流域内西側において、サトウキビ畑から道路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。

③ 流域内西側において、サトウキビ畑から道路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。

④ 流域内南側において、サトウキビ畑から道路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。

(3)その他(造成地や工事など)

⑤ 流域内西側において、雑草地から溝や道路へ赤土等の流出痕が確認された。

流出防止対策等

(1)その他(造成地や工事など)

⑥ 流域内北側において、集水桝が確認された。濁りはなく土砂等の堆積もほとんどなかった。

⑦ 流域内西側において、集水桝が確認された。濁りはないが、土砂が堆積していた。

過年度確認地点との比較

流出情報等

(1)農地

②,③, 昨年度と比べ変化はなく、サトウキビ畑等の農地から道路や側溝へ赤土等の流出痕が確認された。

④ た。

⑧ 昨年度と比べ、草本が覆い、赤土等の流出は確認されなかった。

⑨ 昨年度と比べ、マルチングがなくなっていたものの、赤土等の流出は確認されなかった。

(2)その他(造成地や工事など)

⑤ 昨年度と比べ、草刈り後のようであり、より流出痕が目立っていた。

83 嘉良川河口 第1回調査(令和元年6月17日実施)

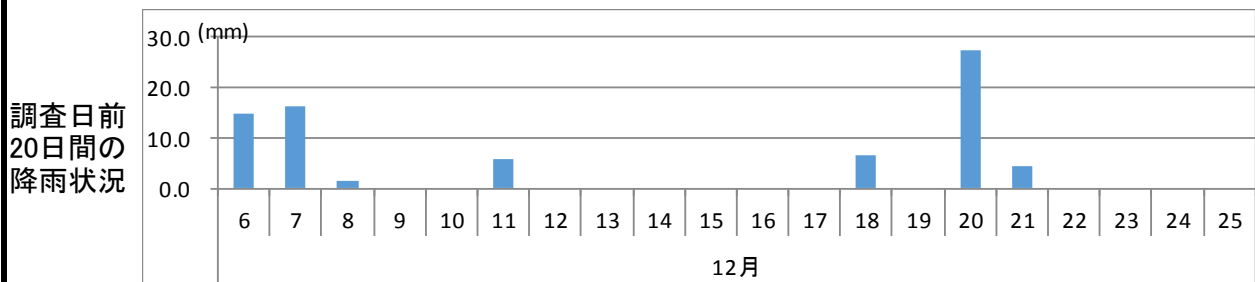
調査日には降雨があったが2.5mmであったため 平常時 として調査実施

| | | |
|---|---|---|
|  |  |  |
| ① 河口域の状況 (濁りなし) | ① 河口域の状況 (濁りなし) | ② サトウキビ畑から道路へ赤土等の若干の流出痕状況 |
|  |  |  |
| ② 昨年度の状況 | ③ サトウキビ畑から道路へ赤土等の若干の流出痕状況 | ③ 昨年度の状況 |
|  |  |  |
| ④ サトウキビ畑から道路へ赤土等の若干の流出痕状況 | ④ 昨年度の状況 | ⑤ 雑草地から溝や道路へ赤土等の流出痕状況 |
|  |  |  |
| ⑤ 昨年度の状況 | ⑥ 集水樹の状況 | ⑥ 集水樹の状況 |
|  |  |  |
| ⑦ 集水樹の状況 | ⑧ サトウキビ畑の状況 (流出なし) | ⑧ 昨年度の状況 |

83 嘉良川河口

第2回調査(令和元年12月25日実施)

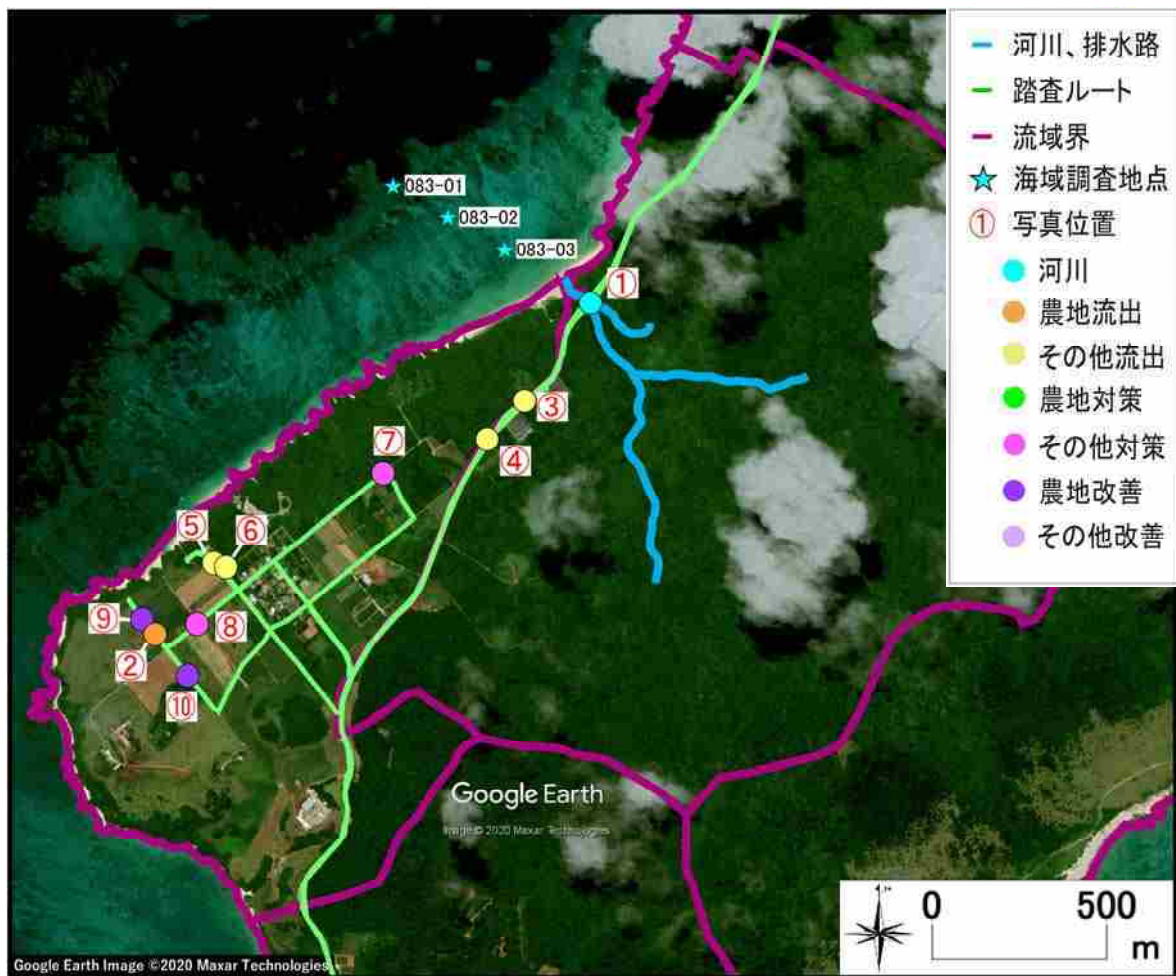
降雨状況 伊原間観測所



調査日
当日の
降雨状況

当日の降雨は確認されなかった。

調査図



* 衛星写真の撮影日は、平成30年6月7日であるため、本調査日令和元年12月25日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

| |
|---|
| 83 嘉良川河口 第2回調査(令和元年12月25日実施) |
| 調査日には降雨量が0 mmであったため 平常時 として調査実施 |
| 流出情報等 |
| (1)河口、河川 |
| ① 河口域において、濁りは確認されなかった。 |
| (2)農地 |
| ② 流域内西側において、サトウキビ畑から道路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。 |
| (3)その他(造成地や工事など) |
| ③ 流域内北東側において、「平成30年度石垣島農業水利事業平久保送水路(その2)工事」が確認された。規模は2,055㎡であり、赤土等流出防止条例に係わる表示が確認された。現場内には、ビニルシート等による赤土等流出防止対策が確認された。 |
| ④ 流域内北東側において、「平成30年度石垣島農業水利事業平久保送水路(その1)工事」が確認された。規模は30×10m程度であり、赤土等流出防止条例に係わる表示が確認された。現場内には、ビニルシート等による赤土等流出防止対策が確認された。 |
| ⑤ 流域内西側において、雑草地から溝や道路へ赤土等の流出痕が確認された。 |
| ⑥ 流域内西側において、作業ヤードが確認された。規模は20×10m程度であり、地点③の工事の作業ヤードと考えられる。ヤード内には一部裸地が目立つ状態であった。 |
| 流出防止対策等 |
| (1)その他(造成地や工事など) |
| ⑦ 流域内北側において、集水柵が確認された。濁りはないが、若干の土砂の堆積が見られた。 |
| ⑧ 流域内西側において、集水柵が確認された。濁りはなく土砂等の堆積もほとんどなかった。 |
| 第1回確認地点との比較 |
| 流出情報等 |
| (1)農地 |
| ② 前回と比べ、サトウキビ畑から道路や側溝への赤土等の流出痕は薄くなっていた。 |
| ⑨,⑩ 前回と比べ、サトウキビ畑から道路へ赤土等の流出痕は確認されなかった。 |
| (2)その他(造成地や工事など) |
| ⑤ 前回と比べ草本が茂るものの、雑草地から道路へ赤土等の流出痕が確認された。 |





83 嘉良川河口 第2回調査(令和元年12月25日実施)

調査日には降雨量が 0 mm であったため 平常時 として調査実施

| | | |
|---|---|---|
|  |  |  |
| <p>① 河口域の状況 (濁りなし)</p> | <p>① 河口域の状況 (濁りなし)</p> | <p>② サトウキビ畑から道路へ赤土等の若干の流出痕状況</p> |
|  |  |  |
| <p>② 前回の状況</p> | <p>③ 赤土等流出防止条例に係わる表示</p> | <p>③ 工事の状況</p> |
|  |  |  |
| <p>④ 赤土等流出防止条例に係わる表示</p> | <p>④ 工事現場の状況</p> | <p>④ 工事現場の状況</p> |
|  |  |  |
| <p>⑤ 雑草地から溝や道路へ赤土等の流出痕状況</p> | <p>⑤ 前回の状況</p> | <p>⑥ 地点③の工事の作業ヤードの状況</p> |
|  |  |  |
| <p>⑥ 地点③の工事の作業ヤードの状況</p> | <p>⑦ 集水樹の状況</p> | <p>⑧ 集水樹の状況</p> |

83 嘉良川河口 第2回調査(令和元年12月25日実施)

調査日には降雨量が 0 mm であったため 平常時 として調査実施

| | | |
|---|---|--|
|  |  |  |
| <p>⑨ サトウキビ畑の状況 (流出なし)</p> | <p>⑨ 前回の状況</p> | <p>⑩ サトウキビ畑の状況 (流出なし)</p> |
|  | | |
| <p>⑩ 前回の状況</p> | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

84 大浦川河口

流域内状況

本流域は、大浦川を主とする流域であり、石垣島の石垣市伊原間に位置する。河口域東側は、水質保全対策事業（耕土流出防止型）の対象区域となっており（①）、重点的に対策が進められている。なお、整備圃場には牧草とサトウキビが主に栽培されている。流域内では沖縄の自然環境保全に配慮した農業活性化事業等が行われている。また、大浦川上流には、灌漑用水を目的とした大浦ダムが存在する（②）。

流域位置図



流域図



①圃場(基盤)整備



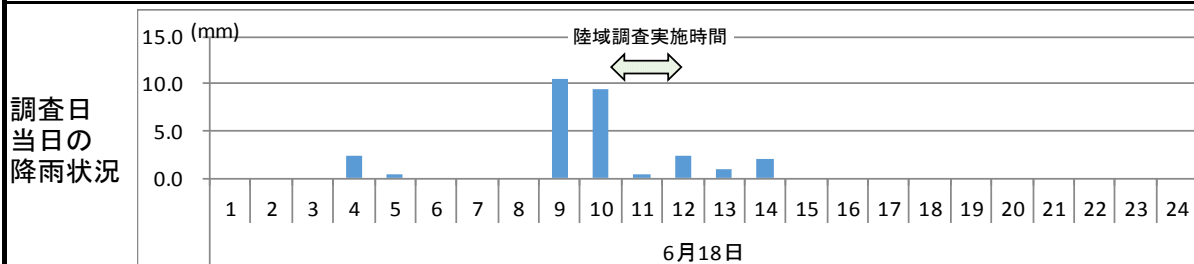
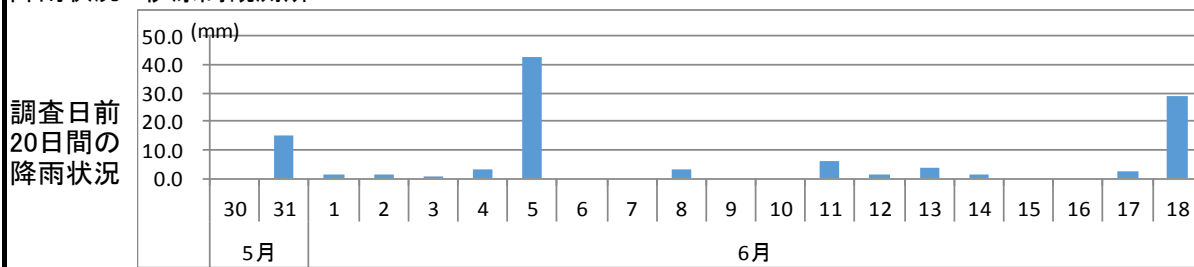
②大浦ダム直下

* 衛星写真の撮影日は平成30年6月7日であり、調査時の状況、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

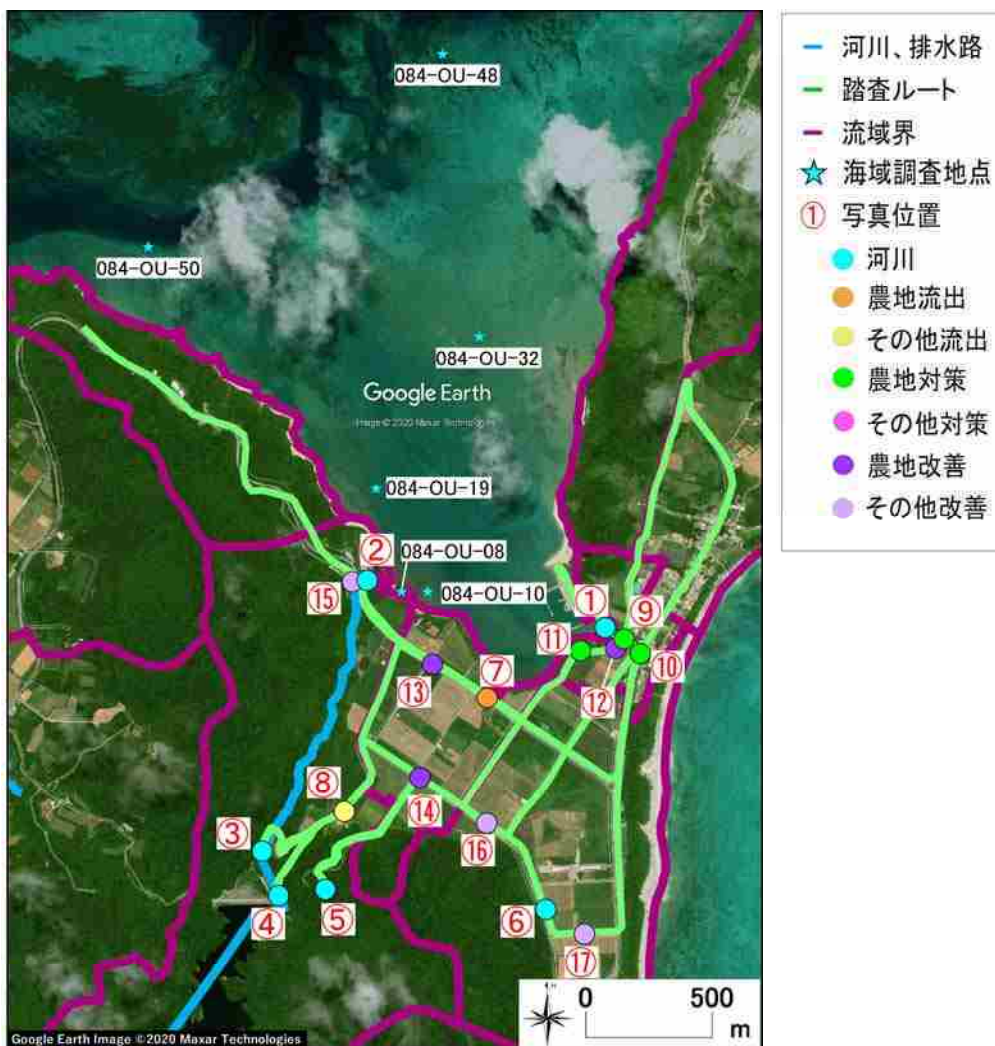
84 大浦川河口

第1回調査(令和元年6月18日実施)

降雨状況 伊原間観測所



調査図



* 衛星写真の撮影日は、平成30年6月7日であるため、本調査日令和元年6月18日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

| |
|--|
| 84 大浦川河口 第1回調査(令和元年6月18日実施) |
| 調査日には降雨量が29mmであったため 降雨時 として調査実施 |
| 流出情報等 |
| (1)河口、河川 |
| ① 東側河川の河口域において、若干の濁りが確認され、濁度は0.9(度)であった。 |
| ② 西側河川の河口域において、濁りは確認されなかった。 |
| ③ 西側河川上流域の大浦ダム直下において、濁りは確認されなかった。 |
| ④ 西側河川上流域の大浦ダムにおいて、調査時に放水していたが、濁りは確認されなかった。 |
| ⑤ 西側河川上流域の貯水池において、濁りは確認されなかった。 |
| ⑥ 流域内南側の山部からの流れ込み箇所において、濁りが確認され、濁度は77.4(度)であった。 |
| (2)農地 |
| ⑦ 流域内中央において、サトウキビ畑から道路や側溝へ赤土等の若干の流出痕が確認された。側溝内には土砂の堆積は確認されなかった。 |
| (3)その他(造成地や工事など) |
| ⑧ 流域内西側において、ヤードから道路や側溝へ土砂の流出が確認された。また道路には、土砂の堆積も確認された。 |
| 流出防止対策等 |
| (1)農地 |
| ⑨ 流域内東側のサトウキビ畑において、石積みと構造物による赤土等の流出防止対策が確認された。しかし、石積みが低いためあまり効果がない可能性がある。 |
| ⑩ 流域内東側のサトウキビ畑において、マルチングによる赤土等の流出防止対策が確認された。 |
| ⑪ 流域内東側の農地において、綱による赤土等の流出防止対策が確認された。 |
| 過年度確認地点との比較 |
| 流出情報等 |
| (1)農地 |
| ⑦ 昨年度と比べ、サトウキビ畑から赤土等の流出は確認されなかったが、流出痕は確認された。 |
| ⑫ 昨年度と比べ、サトウキビ畑から赤土等の流出は確認されなかった。 |
| ⑬ 昨年度と比べ、牧草地から側溝へ赤土等の流出は確認されなかった。 |
| ⑭ 昨年度と比べ、裸地は牧草地となっており、裸地がなくなっていた。赤土等の流出は確認されなかった。 |
| (2)その他(造成地や工事など) |
| ⑧ 昨年度と比べ変化はなく、ヤードから赤土等が流出していた。 |
| ⑮ 昨年度と比べ、裸地はほとんど草本に覆われ、また囲われており、今後この地点から赤土等が流出する可能性は低いと考えられる。 |
| ⑯ 昨年度と比べ、草本により法面の裸地はほとんど無くなったことから、今後この地点から赤土等が流出する可能性は低いと考えられる。 |
| ⑰ 昨年度と比べ、「平成30年度石垣島農業水利事業 石垣北部送水路伊原間農道工区(その1)工事」は終了していた。また、一部にはマルチングが施されており、今後この地点からの工事による赤土等の流出は無いと考えられる。 |
| 流出防止対策等 |
| (1)農地 |
| ⑨,⑪ 昨年度と比べ変化はなく、石積みや構造物等による赤土等の流出防止対策が施されていた。 |

84 大浦川河口 第1回調査(令和元年6月18日実施)

調査日には降雨量が29mmであったため 降雨時 として調査実施

| | | |
|---|---|---|
|  |  |  |
| ① 東側河川の河口域の状況 (濁り少) | ① 東側河川の河口域の状況 (濁り少) | ① 採水の状況 (濁度0.9(度)) |
|  |  |  |
| ② 西側河川の河口域の状況 (濁りなし) | ③ 大浦ダム直下の状況 (濁りなし) | ④ 大浦ダムの状況 (濁りなし) |
|  |  |  |
| ⑤ 貯水池の状況 (濁りなし) | ⑥ 山部からの流れ込み箇所 の状況(濁り有り) | ⑥ 採水の状況 (濁度77.4(度)) |
|  |  |  |
| ⑦ サトウキビ畑から道路や側 溝へ赤土等の流出痕状況 | ⑦ サトウキビ畑から道路や側 溝へ赤土等の流出痕状況 | ⑦ 側溝内の状況 (堆積なし) |
|  |  |  |
| ⑦ 昨年度の状況 | ⑦ 昨年度の状況 | ⑧ ヤードから道路や側溝へ土 砂の流出状況 |

84 大浦川河口 第1回調査(令和元年6月18日実施)

調査日には降雨量が29mmであったため 降雨時 として調査実施

| | | |
|---|---|---|
|  |  |  |
| ⑧ 昨年度の状況 | ⑨ 石積みによる赤土等の流出防止対策 | ⑨ 昨年度の状況 |
|  |  |  |
| ⑩ マルチングによる赤土等の流出防止対策 | ⑪ 網による赤土等の流出防止対策 | ⑪ 昨年度の状況 |
|  |  |  |
| ⑫ サトウキビ畑の状況 (流出なし) | ⑫ 昨年度の状況 | ⑬ 牧草地の状況 (流出なし) |
|  |  |  |
| ⑬ 牧草地の状況 (流出なし) | ⑬ 昨年度の状況 | ⑭ 農地の状況 (流出なし) |
|  |  |  |
| ⑭ 昨年度の状況 | ⑮ 裸地が目立つ造成地の状況 | ⑮ 昨年度の状況 |

84 大浦川河口 第1回調査(令和元年6月18日実施)

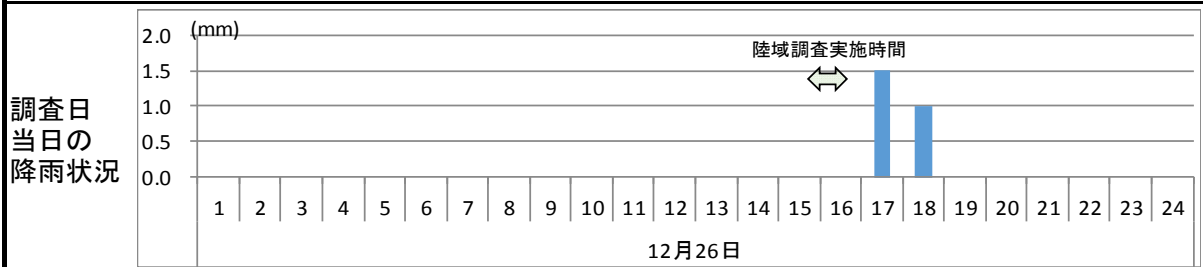
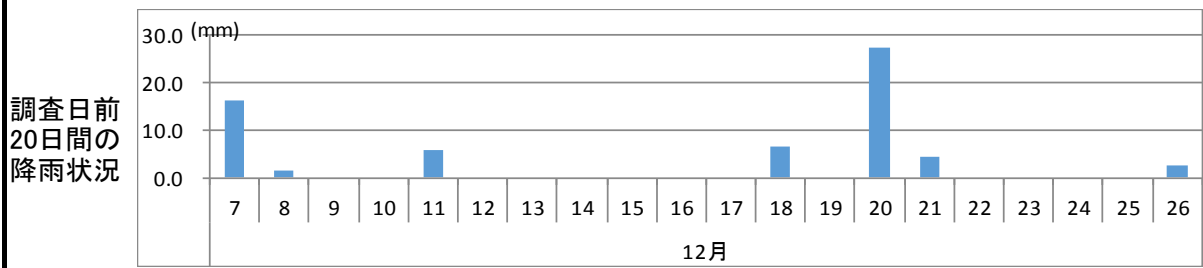
調査日には降雨量が29mmであったため 降雨時 として調査実施

| | | |
|---|---|---|
|  |  |  |
| <p>⑩ 土砂崩れ箇所の状況 (流出可能性低)</p> | <p>⑩ 昨年度の状況</p> | <p>⑪ 工事現場の状況 (流出なし)</p> |
|  | | |
| <p>⑪ 昨年度の状況</p> | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

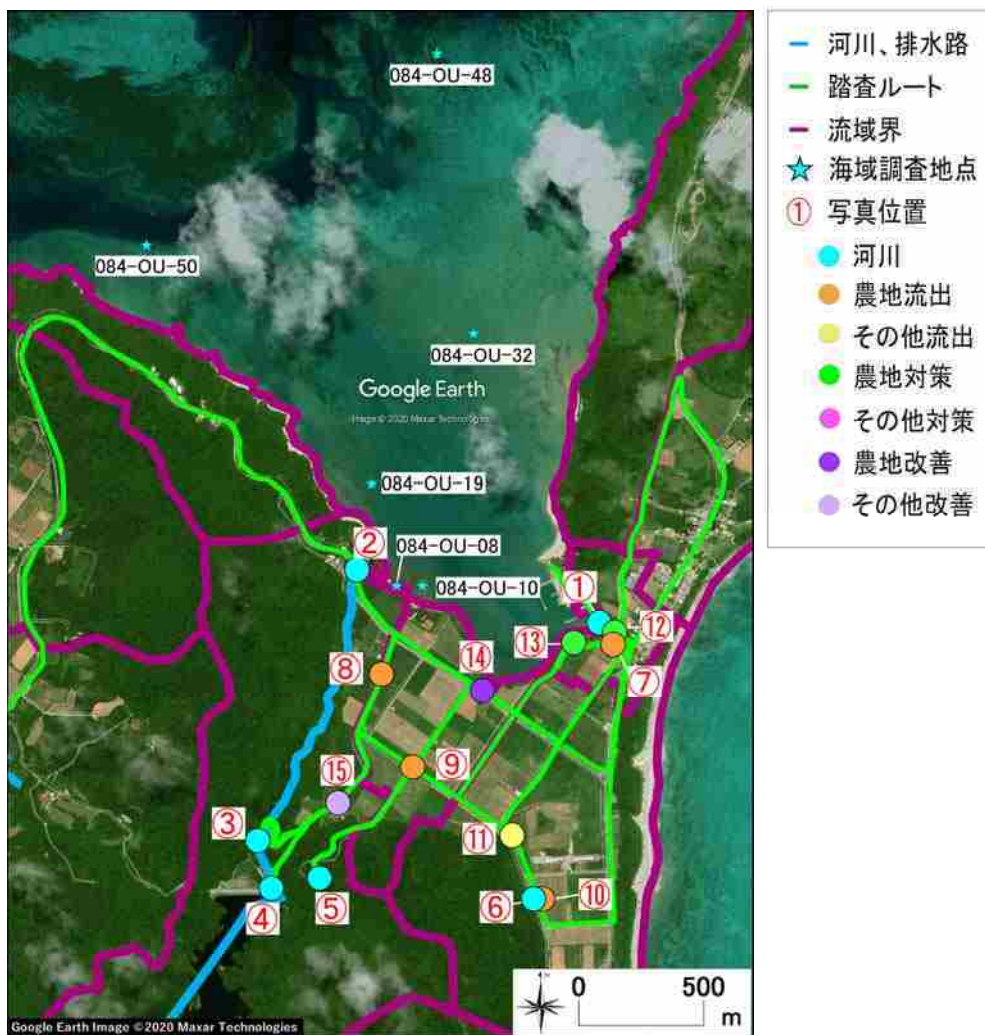
84 大浦川河口

第2回調査(令和元年12月26日実施)

降雨状況 伊原間観測所



調査図



* 衛星写真の撮影日は、平成30年6月7日であるため、本調査日令和元年12月26日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

| |
|---|
| 84 大浦川河口 第2回調査(令和元年12月26日実施) |
| 調査日には降雨があったが2.5mmであったため 平常時 として調査実施 |
| 流出情報等 |
| (1)河口、河川 |
| ① 東側河川の河口域において、濁りは確認されなかった。 |
| ② 西側河川の河口域において、濁りは確認されなかった。 |
| ③ 西側河川上流域の大浦ダム直下において、濁りは確認されなかった。 |
| ④ 西側河川上流域の大浦ダムにおいて、濁りは確認されなかった。 |
| ⑤ 西側河川上流域の貯水池において、濁りは確認されなかった。 |
| ⑥ 流域内南側の山部からの流れ込み箇所において、濁りは確認されなかった。 |
| (2)農地 |
| ⑦ 流域内東側において、サトウキビ畑から道路へ赤土等の流出痕が確認された。 |
| ⑧ 流域内西側において、裸地の目立つサトウキビ畑が確認された。降雨時には赤土等の流出可能性があると考えられる。 |
| ⑨ 流域内中央付近において、牧草地在確認された。植え替え時期のため、裸地の目立つ状態であった。 |
| ⑩ 流域内南側において、路肩雑草地から道路や側溝へ赤土等の流出痕が確認された。 |
| (3)その他(造成地や工事など) |
| ⑪ 流域内南側において、土砂崩れ箇所が確認された。側溝の壁面には赤土等の流出痕が確認された。 |
| 流出防止対策等 |
| (1)農地 |
| ⑫ 流域内東側のサトウキビ畑において、石積みと構造物による赤土等の流出防止対策が確認された。しかし、石積みが低いためあまり効果がない可能性がある。 |
| ⑬ 流域内東側の農地において、網による赤土等の流出防止対策が確認された。 |
| 第1回確認地点との比較 |
| 流出情報等 |
| (1)農地 |
| ⑦ 前回は改善されたものの、今回の調査時には再度サトウキビ畑から道路へ赤土等の流出痕が確認された。 |
| ⑩ 昨年度(H30年度)に改善されたものの、今回の調査時には再度牧草地から道路や側溝へ赤土等の流出痕が確認された。 |
| ⑭ 前回と比べ、サトウキビ畑から道路へ赤土等の流出痕は確認されなかった。 |
| (2)その他(造成地や工事など) |
| ⑮ 前回と比べ、ヤードから道路へ赤土等の流出は確認されなかった。 |
| 流出防止対策等 |
| (1)農地 |
| ⑫,⑬ 前回と比べ変化はなく、石積みや構造物等による赤土等の流出防止対策が施されていた。 |

84 大浦川河口 第2回調査(令和元年12月26日実施)

調査日には降雨があったが2.5mmであったため 平常時 として調査実施

| | | |
|---|---|---|
|  |  |  |
| ① 東側河川の河口域の状況 (濁りなし) | ① 東側河川の河口域の状況 (濁りなし) | ② 西側河川の河口域の状況 (濁りなし) |
|  |  |  |
| ③ 大浦ダム直下の状況 (濁りなし) | ④ 大浦ダムの状況 (濁りなし) | ⑤ 貯水池の状況 (濁りなし) |
|  |  |  |
| ⑥ 山部からの流れ込み箇所 の状況(濁りなし) | ⑦ サトウキビ畑から道路へ赤 土等の流出痕状況 | ⑦ 前回の状況 |
|  |  |  |
| ⑧ 裸地の目立つサトウキビ畑 の状況 | ⑨ 裸地の目立つ牧草地の状 況 | ⑩ 路肩雑草地から道路や側 溝へ赤土等の流出痕状況 |
|  |  |  |
| ⑩ 昨年度(H30年度)の状況 | ⑪ 土砂崩れの状況 | ⑪ 土砂崩れの状況 |

84 大浦川河口 第2回調査(令和元年12月26日実施)

調査日には降雨があったが2.5mmであったため 平常時 として調査実施

| | | |
|---|---|---|
|  |  |  |
| ⑫ 構造物による赤土等の流出防止対策 | ⑫ 構造物による赤土等の流出防止対策 | ⑫ 前回の状況 |
|  |  |  |
| ⑬ 網による赤土等の流出防止対策 | ⑬ 前回の状況 | ⑭ サトウキビ畑から道路への状況(流出なし) |
|  |  |  |
| ⑭ サトウキビ畑から道路への状況(流出なし) | ⑭ サトウキビ畑から道路への状況(流出なし) | ⑭ 前回の状況 |
|  |  |  |
| ⑭ 前回の状況 | ⑭ 前回の状況 | ⑮ ヤードの状況(流出なし) |
|  | | |
| ⑮ 前回の状況 | | |

85 吹通川河口

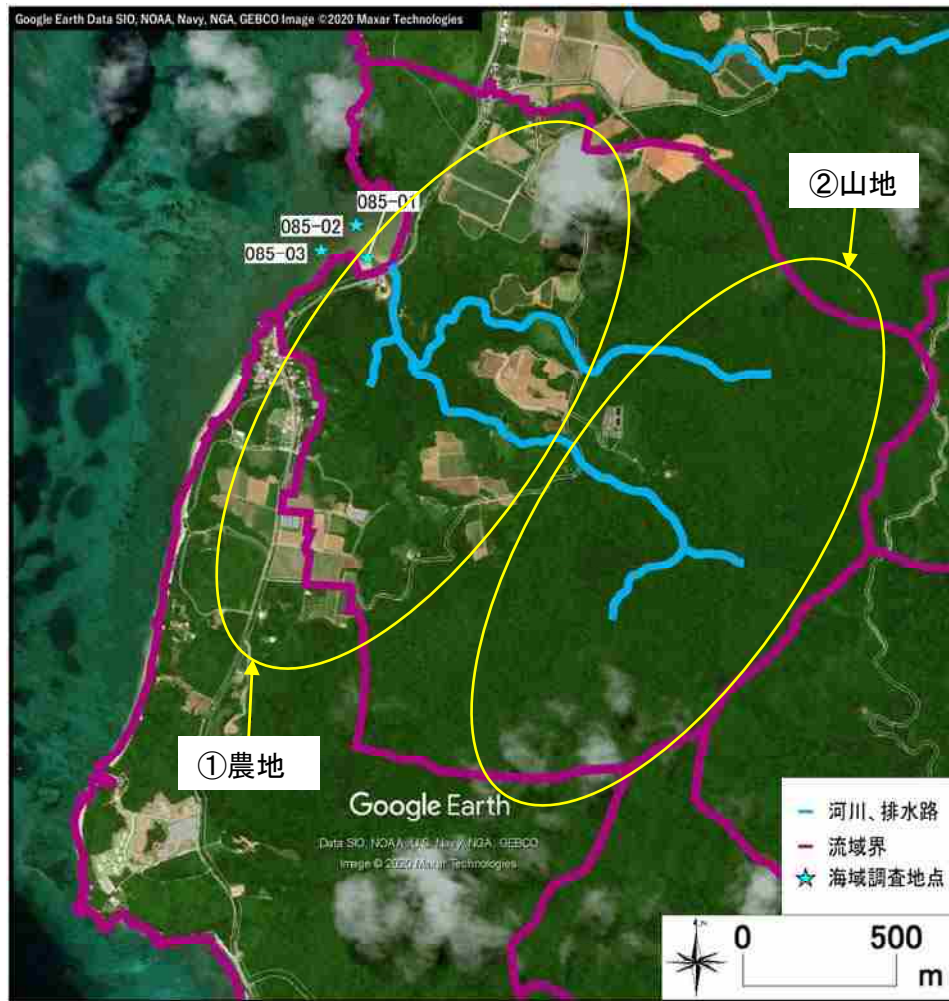
流域内状況

本流域は、吹通川を主とする流域であり、石垣島の北東に位置する。
河川下流から中流域には、農地が広がり(①)、それより内陸側は山地となっている(②)。

流域位置図



流域図

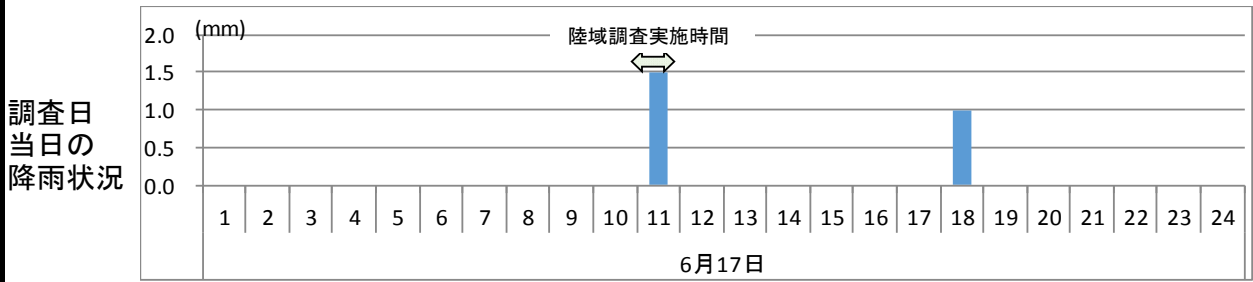
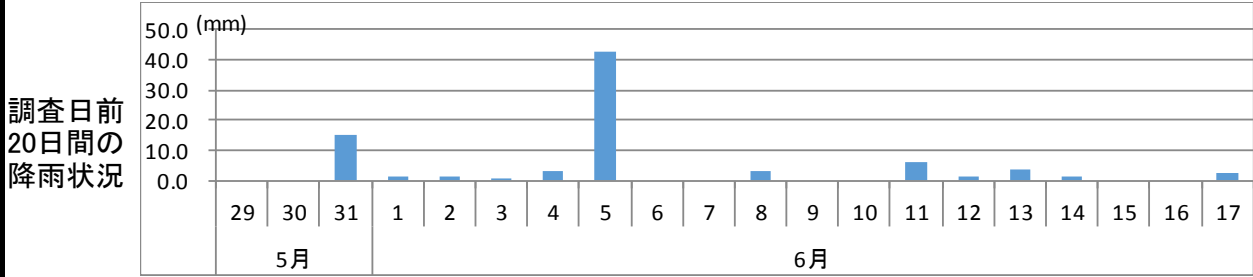


* 衛星写真の撮影日は平成30年6月7日であり、調査時の状況、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

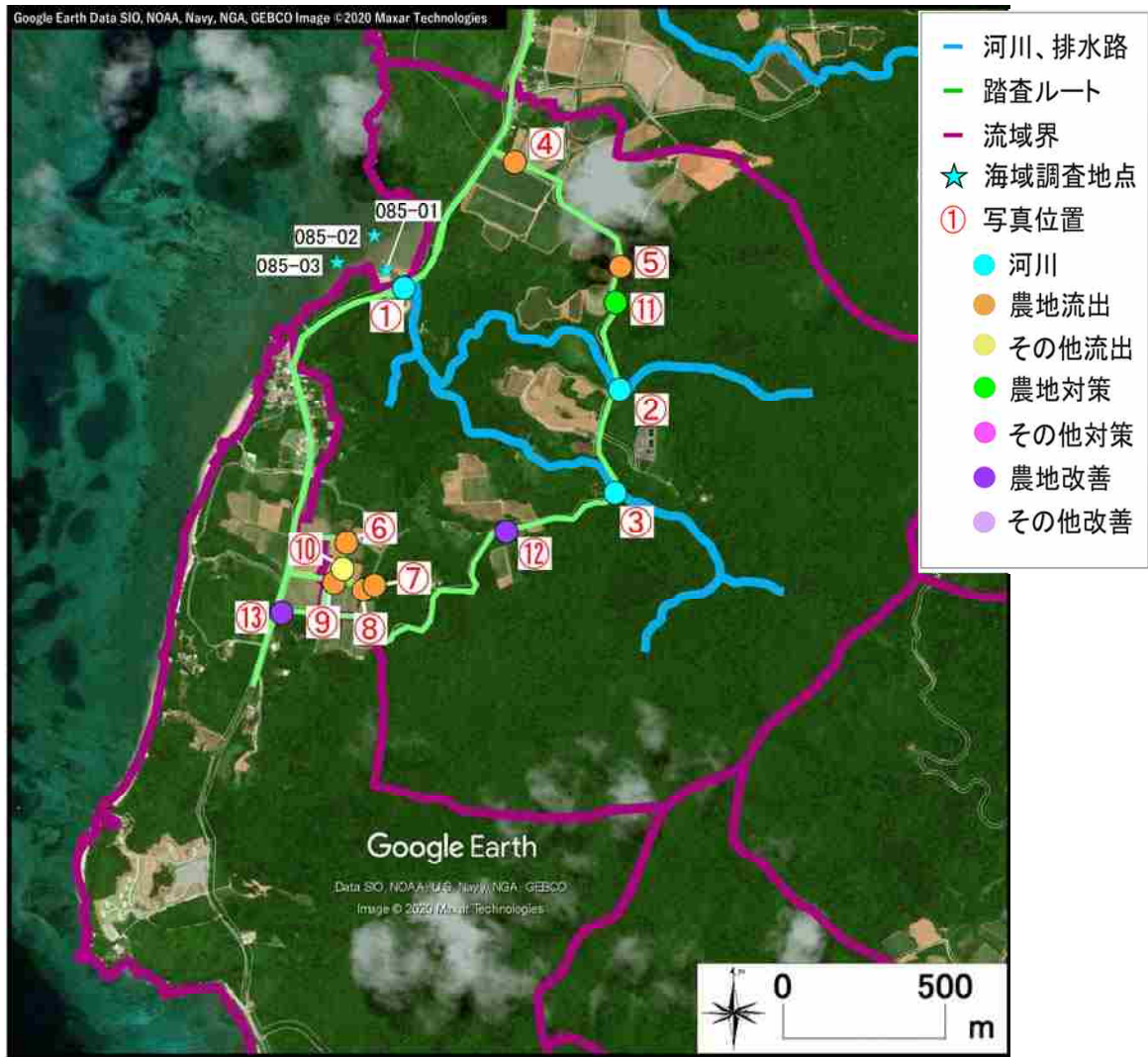
85 吹通川河口

第1回調査(令和元年6月17日実施)

降雨状況 伊原間観測所



調査図



* 衛星写真の撮影日は、平成30年6月7日であるため、本調査日令和元年6月17日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

85 吹通川河口 第1回調査(令和元年6月17日実施)

調査日には降雨があったが2.5mmであったため 平常時 として調査実施

流出情報等

(1)河口、河川

- ① 河口域において、濁りは確認されなかった。
- ② 東側支川中流域において、濁りは確認されなかった。
- ③ 南側支川中流域において、濁りは確認されなかった。

(2)農地

- ④ 流域内北側において、サトウキビ畑から道路へ赤土等の若干の流出が確認された。
- ⑤ 流域内東側において、農地から道路へ赤土等の流出が確認された。
- ⑥ 流域内中央付近において、農地から道路や側溝へ赤土等の流出痕が確認された。
- ⑦ 流域内中央付近において、サトウキビ畑から側溝へ赤土等の堆積が確認された。
- ⑧ 流域内中央付近において、サトウキビ畑から側溝や道路へ赤土等の流出痕が確認された。
- ⑨ 流域内西側において、サトウキビ畑から側溝や道路へ赤土等の流出痕が確認された。

(2)その他(造成地や工事など)

- ⑩ 流域内西側において、「不発弾処理事業 広域探査発掘加速化事業(離島地区その1)」が確認された。規模は30×10m程度であり、赤土等流出防止条例に係わる表示は確認されなかった。裸地が目立つものの、特に赤土等の流出はなかった。

流出防止対策

(1)農地

- ⑪ 流域内東側のサトウキビ畑において、畦畔と草本によるグリーンベルトが確認された。

過年度確認地点との比較

流出情報等

(1)農地

- ④,⑤,
- ⑥,⑦, 昨年度と比べ変化はなく、サトウキビ畑や農地から道路や側溝へ赤土等が流出していた。
- ⑨
- ⑧ 昨年度と比べ、より多くの赤土等が側溝や道路へ流出していた。
- ⑫,⑬ 昨年度と比べ、農地から道路へ赤土等の流出は確認されなかった。

流出防止対策

(1)農地

- ⑪ 昨年度と比べ変化はなく、サトウキビ畑に畦畔と草本によるグリーンベルトが施されていた。

85 吹通川河口 第1回調査(令和元年6月17日実施)

調査日には降雨があったが2.5mmであったため 平常時 として調査実施

| | | |
|---|---|---|
|  |  |  |
| ① 河口域の状況 (濁りなし) | ② 東側支川中流域の状況 (濁りなし) | ③ 南側支川中流域の状況 (濁りなし) |
|  |  |  |
| ④ サトウキビ畑から道路へ赤土等の若干の流出状況 | ④ 昨年度の状況 | ⑤ 農地から道路へ赤土等の若干の流出状況 |
|  |  |  |
| ⑤ 昨年度の状況 | ⑥ 農地から道路や側溝へ赤土等の流出痕状況 | ⑥ 昨年度の状況 |
|  |  |  |
| ⑦ サトウキビ畑から側溝へ赤土等の堆積状況 | ⑦ 昨年度の状況 | ⑧ サトウキビ畑から側溝や道路へ赤土等の流出痕状況 |
|  |  |  |
| ⑧ 昨年度の状況 | ⑨ 農地から側溝や道路へ赤土等の流出痕状況 | ⑨ 昨年度の状況 |

85 吹通川河口 第1回調査(令和元年6月17日実施)

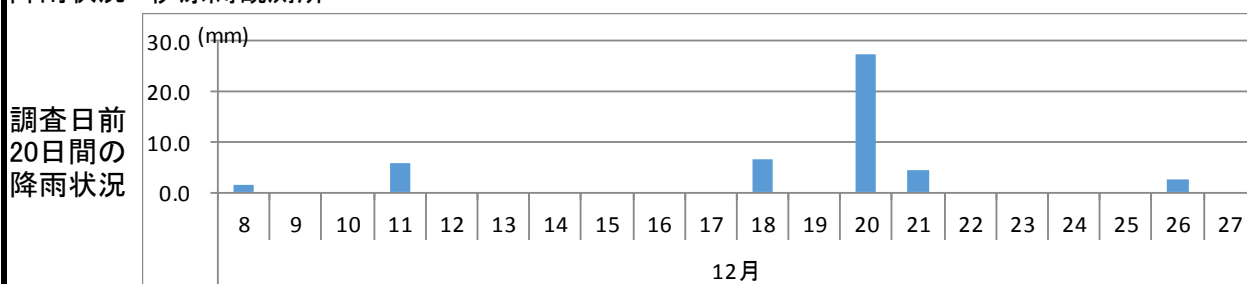
調査日には降雨があったが2.5mmであったため 平常時 として調査実施

| | | |
|--|---|--|
|  |  |  |
| <p>⑩ 埋没不発弾処理事業の状況</p> | <p>⑪ 畦畔と草本によるグリーンベルトの状況</p> | <p>⑪ 昨年度の状況</p> |
|  |  |  |
| <p>⑫ 農地の状況 (流出なし)</p> | <p>⑫ 昨年度の状況</p> | <p>⑬ 農地の状況 (流出なし)</p> |
|  | | |
| <p>⑬ 昨年度の状況</p> | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

85 吹通川河口

第2回調査(令和元年12月27日実施)

降雨状況 伊原間観測所



調査日
当日の
降雨状況

当日の降雨は確認されなかった。

調査図



* 衛星写真の撮影日は、平成30年6月7日であるため、本調査日令和元年12月27日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

85 吹通川河口 第2回調査(令和元年12月27日実施)

調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施

流出情報等

(1)河口、河川

- ① 河口域において、濁りは確認されなかった。
- ② 東側支川中流域において、濁りは確認されなかった。
- ③ 南側支川中流域において、濁りは確認されなかった。

(2)農地

- ④ 流域内北側において、サトウキビ畑から道路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。
- ⑤ 流域内東側において、農地から道路へ赤土等の流出痕が確認された。
- ⑥ 流域内中央付近において、農地から道路へ赤土等の流出痕が確認された。
- ⑦ 流域内中央付近において、サトウキビ畑から側溝へ赤土等の堆積が確認された。
- ⑧ 流域内中央付近において、サトウキビ畑から側溝や道路へ赤土等の流出痕が確認された。
- ⑨ 流域内西側において、サトウキビ畑から側溝や道路へ赤土等の若干の流出痕が確認された。

流出防止対策

(1)農地

- ⑩ 流域内東側のサトウキビ畑において、畦畔と草本によるグリーンベルトが確認された。

第1回確認地点との比較

流出情報等

(1)農地

- ④,⑤, ⑨ 前回と比べ、サトウキビ畑や農地から道路へ赤土等の流出痕は軽微であった。
- ⑥,⑧ 前回と比べ変化はなく、農地から道路へ赤土等の流出痕が確認された。
- ⑦ 前回と比べ、雑草により裸地が無くなっていたものの、側溝内の土砂は変わらず堆積していた。

(2)その他(造成地や工事など)

- ⑪ 前回と比べ、不発弾処理事業は完了し、サトウキビ畑となっていた。

流出防止対策

(1)農地

- ⑩ 前回と比べ変化はなく、サトウキビ畑に畦畔と草本によるグリーンベルトが施されていた。






85 吹通川河口 第2回調査(令和元年12月27日実施)

調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施

| | | |
|---|---|---|
|  |  |  |
| ① 河口域の状況 (濁りなし) | ② 東側支川中流域の状況 (濁りなし) | ③ 南側支川中流域の状況 (濁りなし) |
|  |  |  |
| ④ サトウキビ畑から道路へ赤土等の若干の流出痕状況 | ④ 前回の状況 | ⑤ 農地から道路へ赤土等の若干の流出痕状況 |
|  |  |  |
| ⑤ 前回の状況 | ⑥ 農地から道路や側溝へ赤土等の流出痕状況 | ⑥ 前回の状況 |
|  |  |  |
| ⑦ サトウキビ畑から側溝へ赤土等の堆積状況 | ⑦ 前回の状況 | ⑧ サトウキビ畑から側溝や道路へ赤土等の流出痕状況 |
|  |  |  |
| ⑧ 前回の状況 | ⑨ 農地から側溝や道路へ赤土等の若干の流出痕状況 | ⑨ 前回の状況 |

85 吹通川河口 第2回調査(令和元年12月27日実施)

調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施

| | | |
|---|---|--|
|  |  |  |
| <p>⑩ 畦畔と草本によるグリーンベルトの状況</p> | <p>⑩ 畦畔と草本によるグリーンベルトの状況</p> | <p>⑩ 前回の状況</p> |
|  |  | |
| <p>⑪ 不発弾処理事業終了後の状況</p> | <p>⑪ 前回の状況</p> | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

86 浦底湾

流域内状況

本流域は、石垣島北東部に位置する。
流域内のほとんどが山地となり(①)、赤土等の流出源となりえる箇所は南部に小規模にある農地(②)のみと考えられる。

流域位置図



流域図

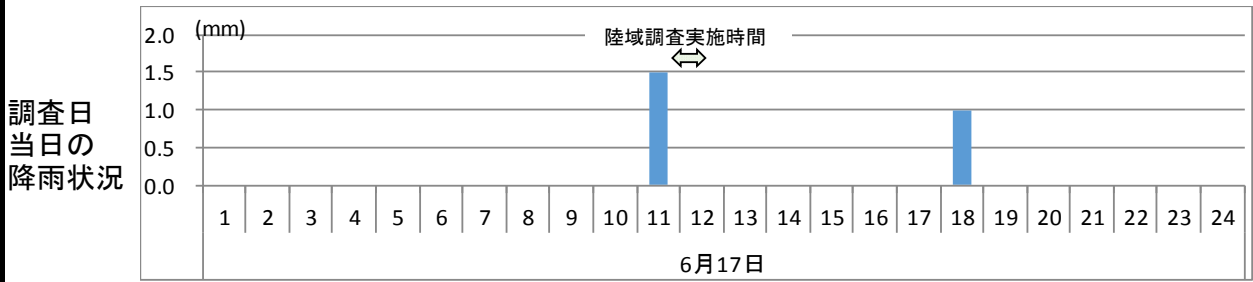
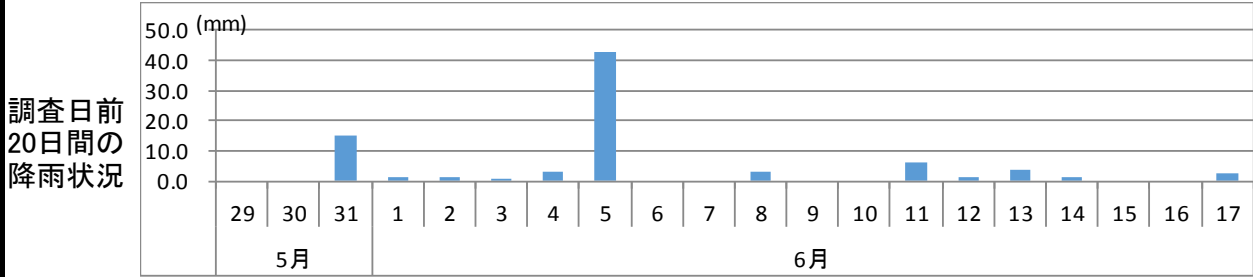


* 衛星写真の撮影日は平成30年6月7日であり、調査時の状況、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

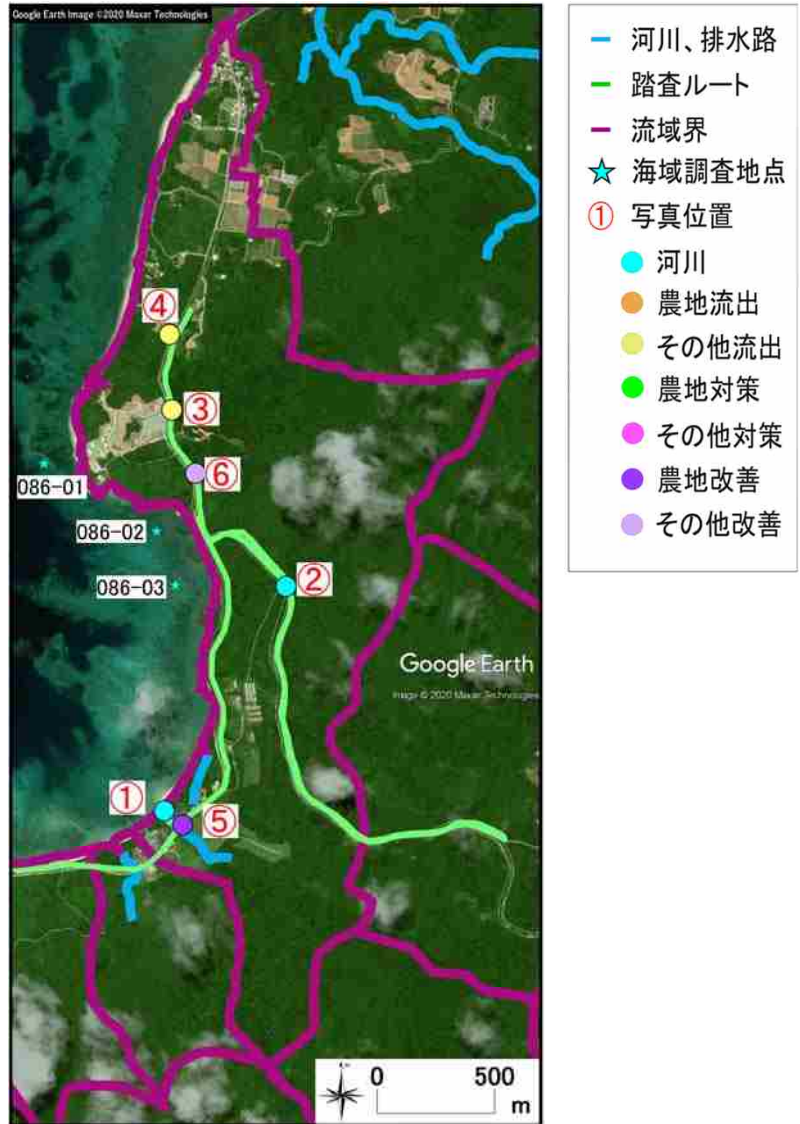
86 浦底湾

第1回調査(令和元年6月17日実施)

降雨状況 伊原間観測所



調査図



* 衛星写真の撮影日は、平成30年6月7日であるため、本調査日令和元年6月17日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

86 浦底湾 第1回調査(令和元年6月17日実施)

調査日には降雨があったが2.5mmであったため 平常時 として調査実施

流出情報等

(1)河口、河川

- ① 河口域において、濁りは確認されなかった。
- ② 調査区内中央付近に位置する水路において、流水は確認されなかった。

(2)その他(造成地や工事など)

- ③ 調査区内中央付近において、造成工事が確認された。規模は25,524㎡であり、赤土等流出防止条例に係わる表示は確認されなかった。工事箇所の一部には造成裸地が確認された。
- ④ 調査区内北側において、造成地が確認された。規模は40×40m程度であり、赤土等流出防止条例に係わる表示は確認されなかった。現在工事等を行われていないようであり、また草本等により裸地も少なかったことから、この地点から赤土等が流出する可能性は低いと考えられる。

過年度確認地点との比較

流出情報等

(1)農地

- ⑤ 昨年度と比べ変化はなく、牧草地から赤土等の流出はなかった。

(2)その他(造成地や工事など)

- ③ 昨年度と比べ、工事箇所の一部には造成裸地が確認された。
- ④ 昨年度と比べ変化はなく、造成地に建設などの工事はなく、裸地も草本によりほとんどなかった。
- ⑥ 昨年度と比べ、ホテル敷地内から道路へ赤土等の流出はなかった。

86 浦底湾 第1回調査(令和元年6月17日実施)

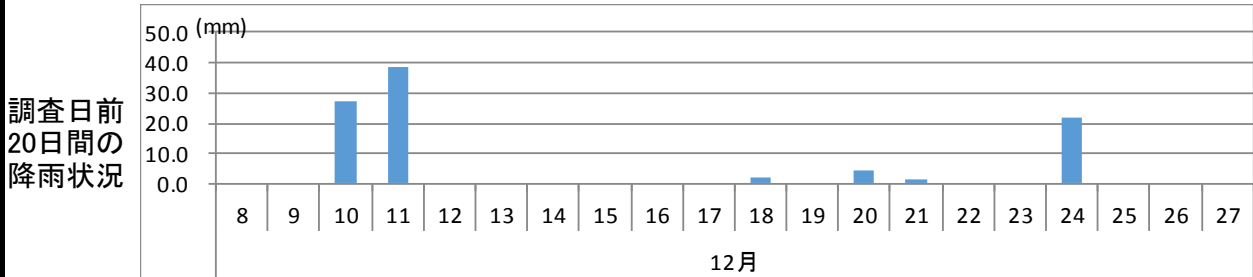
調査日には降雨があったが2.5mmであったため 平常時 として調査実施

| | | |
|---|---|---|
|  |  |  |
| ① 河口域の状況 (濁りなし) | ② 山部からの水路の状況 (流水なし) | ③ 工事の状況 |
|  |  |  |
| ③ 工事の状況 | ③ 昨年度の状況 | ③ 昨年度の状況 |
|  |  |  |
| ④ 造成地の状況 | ④ 昨年度の状況 | ⑤ 牧草地の状況 (流出なし) |
|  |  |  |
| ⑤ 昨年度の状況 | ⑥ ホテルの敷地内の状況 (流出なし) | ⑥ 昨年度の状況 |
| | | |
| | | |

86 浦底湾

第2回調査(令和元年12月27日実施)

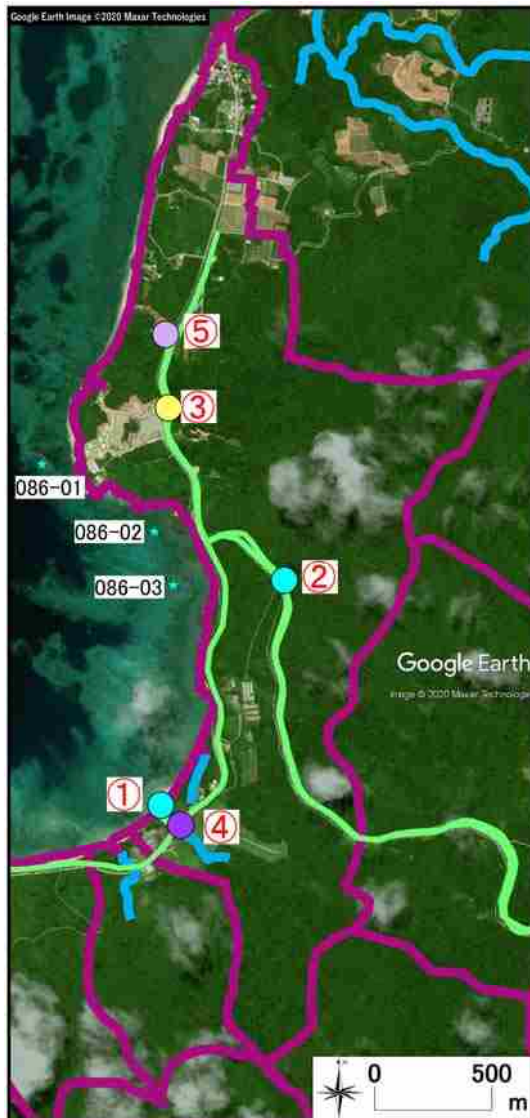
降雨状況 伊原間観測所



調査日
当日の
降雨状況

当日の降雨は確認されなかった。

調査図



- 河川、排水路
- 踏査ルート
- 流域界
- ★ 海域調査地点
- ① 写真位置
- 河川
- 農地流出
- その他流出
- 農地対策
- その他対策
- 農地改善
- その他改善

* 衛星写真の撮影日は、平成30年6月7日であるため、本調査日令和元年12月27日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

| |
|--|
| 86 浦底湾 第2回調査(令和元年12月27日実施) |
| 調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施 |
| 流出情報等 |
| (1)河口、河川 |
| ① 河口域において、濁りは確認されなかった。 |
| ② 調査区内中央付近に位置する水路において、流水は確認されなかった。 |
| (2)その他(造成地や工事など) |
| ③ 調査区内中央付近において、造成工事が確認された。規模は25,524㎡であり、赤土等流出防止条例に係わる表示は確認されなかった。造成地のほとんどが舗装や砂利敷きがされていたが、一部工事箇所では裸地が確認された。 |
| 過年度確認地点との比較 |
| 流出情報等 |
| (1)農地 |
| ④ 前回と比べ変化はなく、牧草地から赤土等の流出はなかった。流域内の農地は数カ所の牧草地のみであり、それらから流出は確認されなかった。 |
| (2)その他(造成地や工事など) |
| ③ 前回と比べ、プレハブがなくなっていたが、工事資材はまだ置かれており、工事はいまだ継続しているものと考えられる。 |
| ⑤ 前回と比べ変化はなく、造成地に裸地は確認されず、赤土等の流出可能性はないと考えられる。 |

86 浦底湾 第2回調査(令和元年12月27日実施)

調査日には降雨量が0mmであったため 平常時 として調査実施

| | | |
|---|---|--|
|  |  |  |
| ① 河口域の状況 (濁りなし) | ① 河口域の状況 (濁りなし) | ② 山部からの水路の状況 (流水なし) |
|  |  |  |
| ③ 工事の状況 | ③ 工事の状況 | ③ 前回の状況 |
|  |  |  |
| ③ 前回の状況 | ④ 牧草地の状況 (流出なし) | ④ 前回の状況 |
|  |  | |
| ⑤ 造成地の状況 (流出なし) | ⑤ 前回の状況 | |
| | | |
| | | |

87 川平湾
流域内状況

本流域は、川平湾周辺の地域を主とする流域であり、石垣島の石垣市川平に位置する。
流域内では沖縄の自然環境保全に配慮した農業活性化事業等が行われている。また東側流域ではサトウキビなどを栽培している(①)。南側流域では、水田による稲作が行われており(②)、水を張る時期には、降雨時に濁水を流出する可能性がある。

流域位置図



流域図



①東側整備圃場



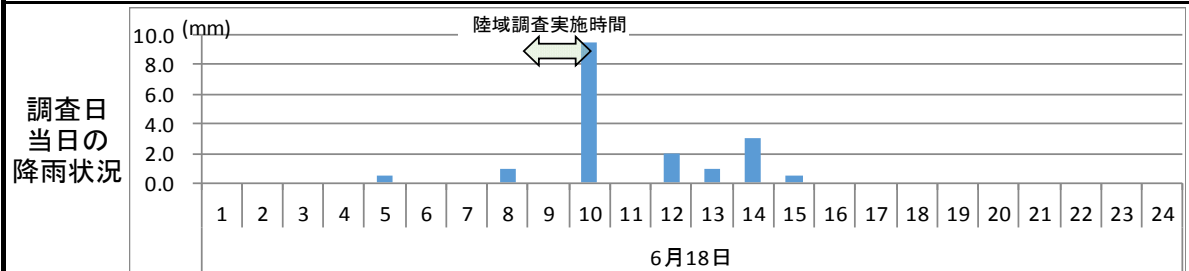
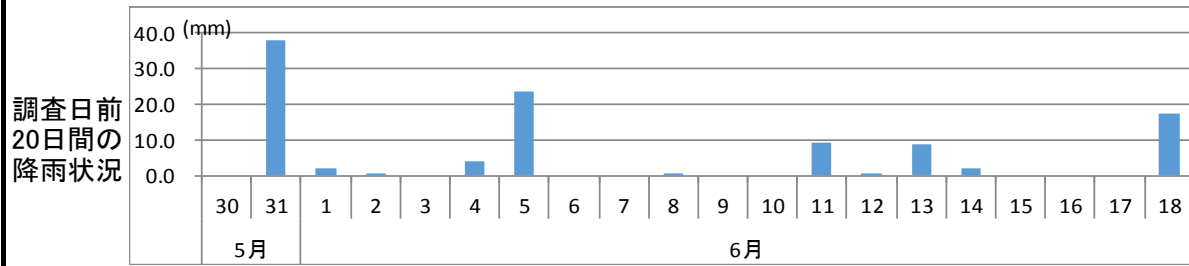
②水田

* 衛星写真の撮影日は平成26年11月8日であり、調査時の状況、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

87 川平湾

第1回調査(令和元年6月18日実施)

降雨状況 川平観測所







調査図



* 衛星写真の撮影日は、平成26年11月8日であるため、本調査日令和元年6月18日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。




| |
|---|
| 87 川平湾 第1回調査(令和元年6月18日実施) |
| 調査日には降雨量が17.5mmであったため 降雨時 として調査実施 |
| 流出情報等 |
| (1)河口、河川 |
| ① 河口域において、濁りはほとんど確認されず、濁度は1.9(度)であった。 |
| ② 流域内西側の水田から河川へ続く水路において、濁りはほとんど確認されず、濁度は4.0(度)であった。 |
| (2)農地 |
| ③ 流域内東側において、側溝内にサトウキビ畑から流出した赤土等の堆積が確認された。 |
| ④ 流域内北西側において、パイナップル畑に裸地が確認された。一部が水路状となっており、雨水はこの水路を通り周辺の谷部へと流れるため、赤土等が流出する可能性があると考えられる。 |
| (3)その他(造成地や工事など) |
| ⑤ 流域内北側において、「川平高屋線道路改良工事(H30-1)」の残土置き場が確認された。残土置き場面積は1,021㎡であり、赤土等流出防止条例に係わる表示が確認された。残土にはビニルシート等による赤土等の流出防止対策が施されていた。 |
| ⑥ 流域内北側において、民間事業Aの工事が行われていた。規模は86,911.32㎡であり、赤土等流出防止条例に係わる表示が確認された。 |
| ⑦ 流域内北側において、「川平高屋線道路改良工事(H30-1)」の工事が行われていた。規模は5,421㎡(残土捨場面積1,021㎡含)であり、赤土等流出防止条例に係わる表示が確認された。 |
| 流出防止対策等 |
| (1)農地 |
| ⑧ 流域内東側の農地において、石積みによる赤土等の流出防止対策が確認された。(ヒアリングにより) |
| ⑨ 流域内東側のサトウキビ畑において、植栽によるグリーンベルトが確認された。 |
| 過年度確認地点との比較 |
| (1)農地 |
| ③ 昨年度と比べ変化はなく、側溝内に赤土等が堆積していた。 |
| ④ 昨年度と比べ変化はなく、パイナップル畑には裸地が目立ち、赤土等が流出する可能性が高い状態であった。 |
| ⑩ 昨年度と比べ、斜面にある農地には草本が茂り、今回流出は確認されなかった。 |
| ⑪ 昨年度と比べ、水田には水が張ってあったが、地点②で濁りはなかったことから、濁水の流出は周辺の水田も含めてなかったと考えられる。 |
| ⑫ 昨年度と比べ、サトウキビ畑のマルチングはなくなっていたものの、今回赤土の流出は確認されなかった。 |
| (2)その他(造成地や工事など) |
| ⑥ 昨年度と比べ、工事が進行しているようであった。赤土等流出防止条例に係わる表示もあり、特に赤土等の流出は確認されなかった。また、昨年度に確認された工事用沈砂池は工事作業中のため確認できなかった。 |
| ⑦ 昨年度と比べ、工事が進行しているようであった。赤土等流出防止条例に係わる表示もあり、特に赤土等の流出はなかった。 |
| ⑬ 昨年度と比べ、「平成30年度石垣島農業水利事業 名蔵3号幹線水路川平工区(その2)工事」は完了しており、今回赤土等の流出は確認されなかった。ただし、現在裸地の農地となっており、流出が懸念される。 |
| ⑭ 昨年度と比べ、造成地は売地となっていた。草本が茂り、今回流出は確認されなかった。 |
| ⑮ 昨年度と比べ、宅地造成工事は完了していた。赤土等の流出は確認されなかった。 |
| 流出防止対策等 |
| (1)農地 |
| ⑧、⑨ 昨年度と比べ変化はなく、綱や石積み、グリーンベルトによる赤土等流出防止対策が確認された。 |

| 87 川平湾 第1回調査(令和元年6月18日実施) | | |
|---|---|---|
| 調査日には降雨量が17.5mmであったため 降雨時 として調査実施 | | |
|  |  |  |
| ① 河口域の状況 (濁り少) | ① 採水の状況 (濁度1.9(度)) | ② 水田から河川へ続く水路 (濁り少) |
|  |  |  |
| ② 水田から河川へ続く水路 (濁り少) | ② 採水の状況 (濁度4.0(度)) | ③ サトウキビ畑から側溝へ赤土等の流出状況 |
|  |  |  |
| ③ 昨年度の状況 | ④ 谷部へ赤土等の流出可能性のあるパイナップル畑の状況 | ④ 昨年度の状況 |
|  |  | 個人情報に該当するため 非表示とした |
| ⑤ 赤土等流出防止条例に係わる表示 | ⑤ 残土置き場の状況 | ⑥ 赤土等流出防止条例に係わる表示 |
|  |  |  |
| ⑥ 工事現場の状況 | ⑥ 昨年度の状況 | ⑦ 赤土等流出防止条例に係わる表示 |

| 87 川平湾 第1回調査(令和元年6月18日実施) | | |
|---|---|---|
| 調査日には降雨量が17.5mmであったため 降雨時 として調査実施 | | |
|  |  |  |
| ⑦ 工事現場の状況 | ⑦ 昨年度の状況 | ⑧ 石積みによる赤土等の流出防止対策 |
|  |  |  |
| ⑧ 昨年度の状況 | ⑨ 植栽によるグリーンベルトの状況 | ⑨ 昨年度の状況 |
|  |  |  |
| ⑩ 斜面農地の状況 (流出なし) | ⑩ 昨年度の状況 | ⑪ 水田の状況 (流出なし) |
|  |  |  |
| ⑪ 昨年度の状況 | ⑫ サトウキビ畑の状況 (流出なし) | ⑫ 昨年度の状況 |
|  |  |  |
| ⑬ 工事完了後の状況 (流出なし) | ⑬ 昨年度の状況 | ⑭ 造成地の状況 (流出なし) |
|  |  |  |

87 川平湾 第1回調査(令和元年6月18日実施)

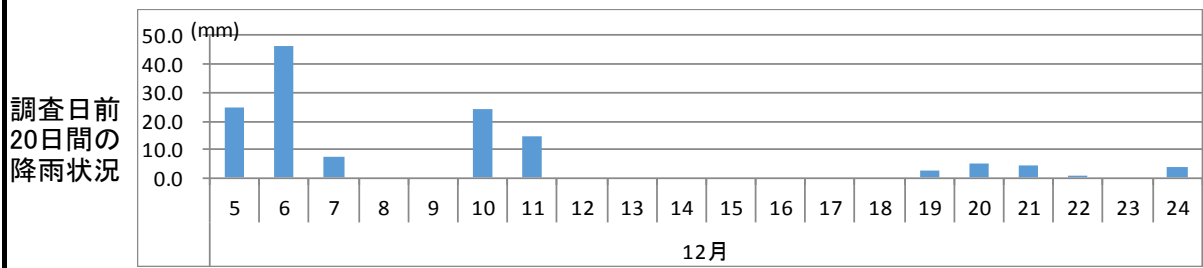
調査日には降雨量が17.5mmであったため 降雨時 として調査実施

| | | |
|---|---|---|
|  |  |  |
| <p>⑭ 昨年度の状況</p> | <p>⑮ 宅地造成工事完了後の状況(流出なし)</p> | <p>⑮ 昨年度の状況</p> |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

87 川平湾

第2回調査(令和元年12月24日実施)

降雨状況 川平観測所



調査図



* 衛星写真の撮影日は、平成26年11月8日であるため、本調査日令和元年12月24日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

| |
|---|
| 87 川平湾 第2回調査(令和元年12月24日実施) |
| 調査日には降雨があったが4mmであったため 平常時 として調査実施 |
| 流出情報等 |
| (1)河口、河川 |
| ① 河口域において、濁りは確認されなかった。 |
| ② 流域内西側の水田から河川へ続く水路において、若干の濁りが確認され、濁度は65.6(度)であった。 |
| (2)農地 |
| ③ 流域内東側において、側溝内にサトウキビ畑から流出した赤土等の堆積が確認された。 |
| ④ 流域内西側において、水を張った水田が確認された。地点②の濁りは降雨により水田から排水された濁水が流出したものと考えられる。 |
| ⑤ 流域内北西側において、パイナップル畑に裸地が確認された。一部が水路状となっており、雨水はこの水路を通り周辺の谷部へと流れるため、赤土等が流出する可能性があると考えられる。 |
| (3)その他(造成地や工事など) |
| ⑥ 流域内西側において、新規造成地が確認された。規模は40×20m程度であり、赤土等流出防止条例に係わる表示は確認されなかった。裸地が目立つものの、残土等は無く、表土もならされておき、赤土等の流出する可能性は低いと考えられる。 |
| ⑦ 流域内北側において、「川平高屋線道路改良工事(H30-1)」の残土置き場が確認された。残土置き場面積は1,021㎡であり、赤土等流出防止条例に係わる表示が確認された。 |
| ⑧ 流域内北側において、民間事業Aの工事が行われていた。規模は86,911.32㎡であり、赤土等流出防止条例に係わる表示が確認された。 |
| ⑨ 流域内北側において、「川平高屋線道路改良工事(H30-1)」の工事が行われていた。規模は5,421㎡(残土捨場面積1,021㎡含)であり、赤土等流出防止条例に係わる表示が確認された。 |
| 流出防止対策等 |
| (1)農地 |
| ⑩ 流域内東側の農地において、石積みによる赤土等の流出防止対策が確認された。 |
| ⑪ 流域内東側のサトウキビ畑において、植栽によるグリーンベルトが確認された。 |
| 第1回確認地点との比較 |
| (1)農地 |
| ③ 前回と比べ変化はなく、側溝内に赤土等が堆積していた。 |
| ⑤ 前回と比べ、パイナップル畑周辺の一部には芝が植えられているため、赤土等の流出可能性は減少したと考えられる。 |
| (2)その他(造成地や工事など) |
| ⑦ 前回と比べ、残土に施されていたビニルシートは無くなっており、赤土等の流出可能性は増大した。 |
| ⑧ 前回と比べ、工事の継続に伴い敷地内の裸地が増加していた。 |
| ⑨ 前回と比べ、工事は継続しており、道路は舗装されていたため赤土等の流出は見られなかった。 |
| 流出防止対策等 |
| (1)農地 |
| ⑩,⑪ 前回と比べ変化はなく、石積みやグリーンベルトによる赤土等流出防止対策が確認された。 |

87 川平湾 第2回調査(令和元年12月24日実施)

調査日には降雨があったが4mmであったため 平常時 として調査実施

| | | |
|---|---|---|
|  |  |  |
| ① 河口域の状況 (濁りなし) | ② 水田から河川へ続く水路 (濁り少) | ② 採水の状況 (濁度65.6(度)) |
|  |  |  |
| ③ サトウキビ畑から側溝へ赤土等の流出状況 | ③ 前回の状況 | ④ 水田の状況 |
|  |  |  |
| ⑤ 谷部へ赤土等の流出可能性のあるパイナップル畑の状況 | ⑤ 谷部へ赤土等の流出可能性のあるパイナップル畑の状況 | ⑤ 前回の状況 |
|  |  |  |
| ⑥ 新規造成地の状況 | ⑦ 赤土等流出防止条例に係わる表示 | ⑦ 残土置き場の状況 |
|  | 個人情報に該当するため 非表示とした |  |
| ⑦ 前回の状況 | ⑧ 赤土等流出防止条例に係わる表示 | ⑧ 工事現場の状況 |

87 川平湾 第2回調査(令和元年12月24日実施)

調査日には降雨があったが4mmであったため 平常時 として調査実施

| | | |
|---|---|---|
|  |  |  |
| <p>⑧ 前回の状況</p> | <p>⑨ 赤土等流出防止条例に係わる表示</p> | <p>⑨ 工事現場の状況</p> |
|  |  |  |
| <p>⑨ 前回の状況</p> | <p>⑩ 石積みによる赤土等の流出防止対策</p> | <p>⑩ 前回の状況</p> |
|  |  |  |
| <p>⑪ 植栽によるグリーンベルトの状況</p> | <p>⑪ 前回の状況</p> |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

88 崎枝湾

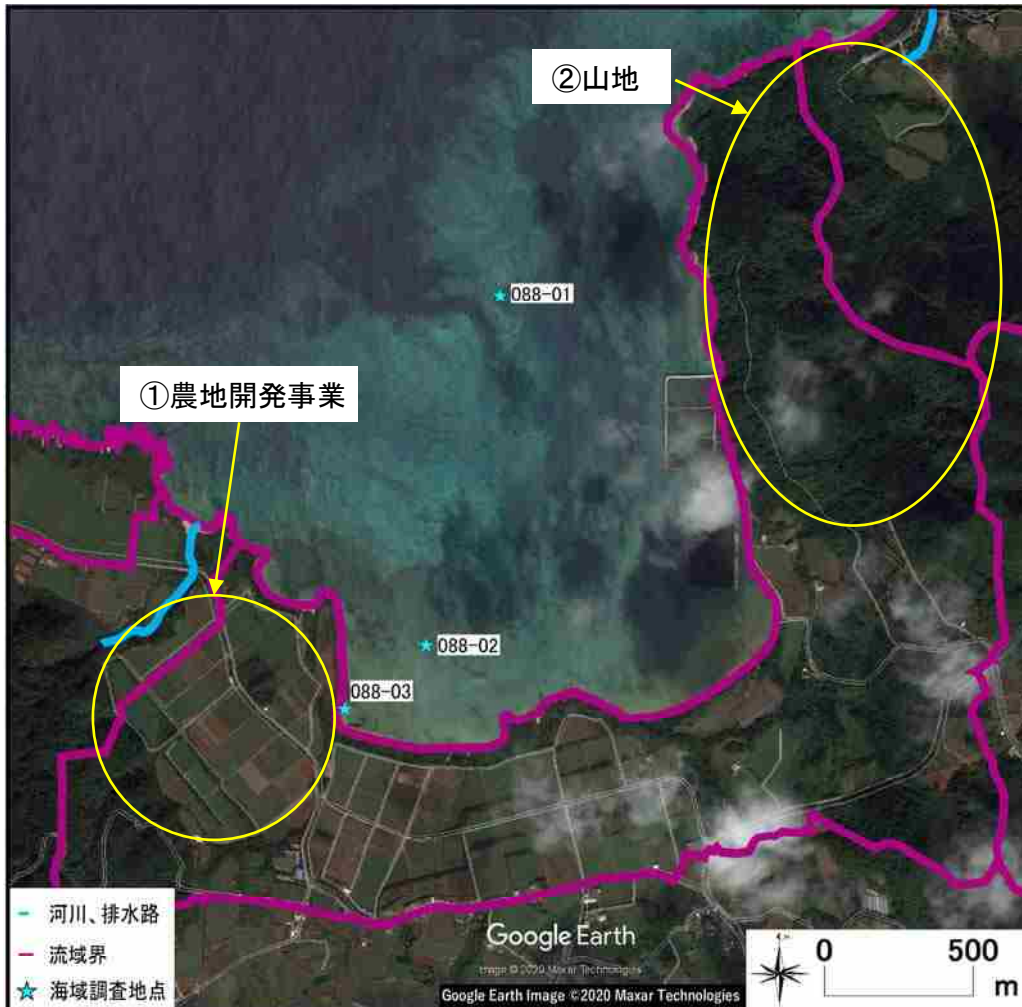
流域内状況

本流域は、石垣島北西部の崎枝湾付近に位置する。
流域内は、海域を囲むように、「農地開発事業」(①)によって整備された農地が広がる。
また、北東側は山地となっており、この地点から赤土等の流出の可能性は低いと考えられる(②)。

流域位置図



流域図

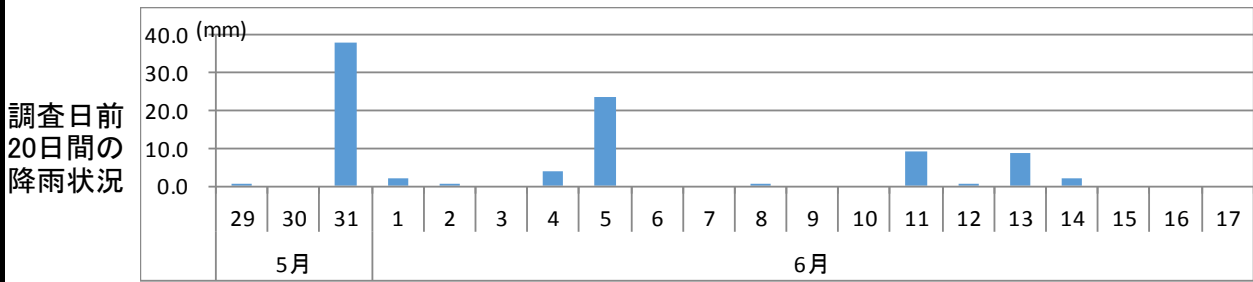


* 衛星写真の撮影日は平成30年6月7日であり、調査時の状況、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

88 崎枝湾

第1回調査(令和元年6月17日実施)

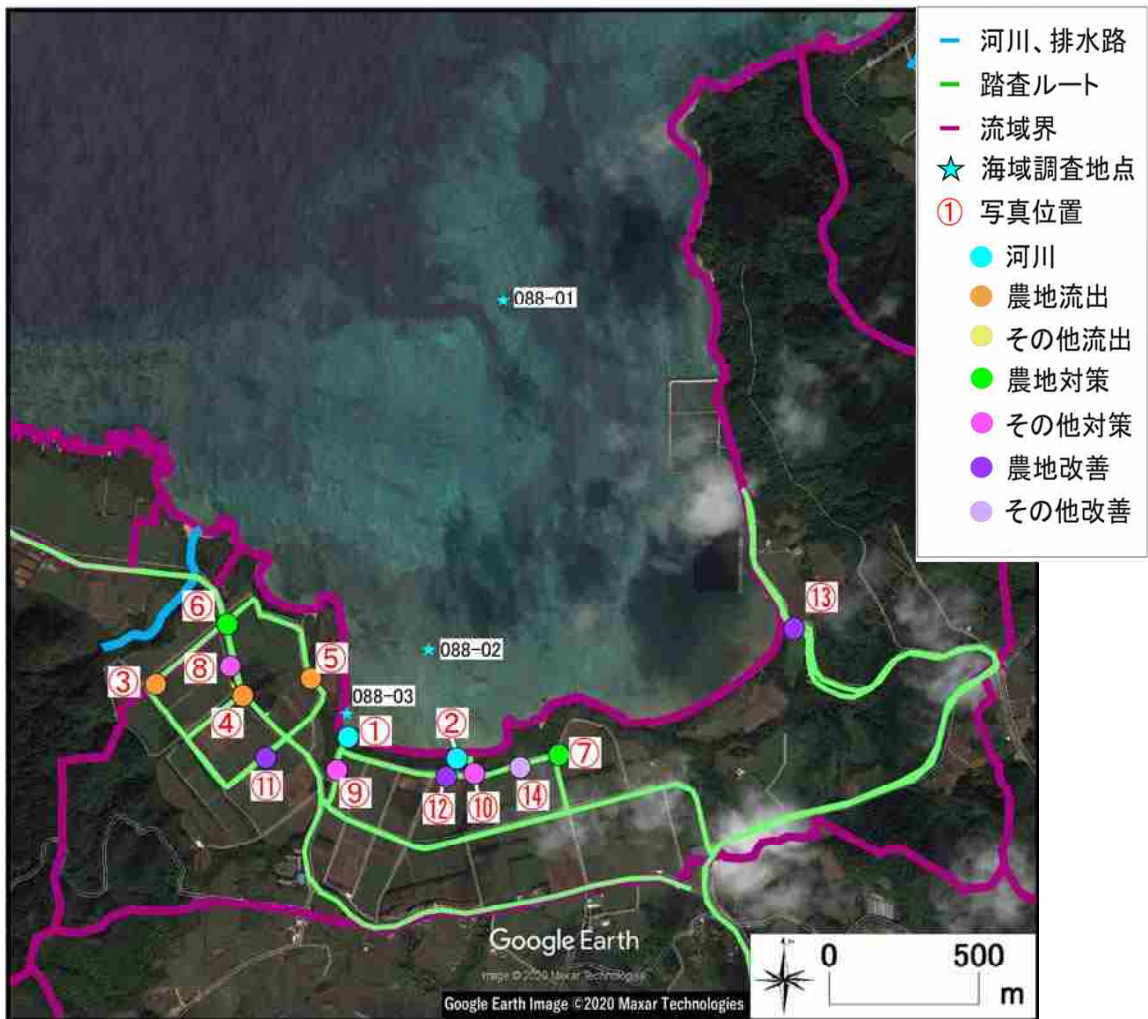
降雨状況 川平観測所



調査日
当日の
降雨状況

当日の降雨は確認されなかった。

調査図



* 衛星写真の撮影日は、平成30年6月7日であるため、本調査日令和元年6月17日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

| |
|---|
| 88 崎枝湾 第1回調査(令和元年6月17日実施) |
| 調査日には降雨量が0 mmであったため 平常時 として調査実施 |
| 流出情報等 |
| (1)河口、河川 |
| ① 西側河口域において、濁りは確認されなかった。 |
| ② 東側河口域において、濁りは確認されなかった。 |
| (2)農地 |
| ③ 流域内西側において、農地から側溝へ赤土等の若干の流出痕が確認された。 |
| ④ 流域内西側において、農地から道路や側溝へ赤土等の若干の流出痕が確認された。 |
| ⑤ 流域内西側において、農地から道路や側溝へ赤土等の流出痕が確認された。 |
| 流出防止対策等 |
| (1)農地 |
| ⑥ 流域内西側のサトウキビ畑において、ベチバーによるグリーンベルトが確認された。 |
| ⑦ 流域内中央付近の農地において、ゲットウによるグリーンベルトが確認された。 |
| (2)その他(造成地や工事など) |
| ⑧ 流域内西側において、集水樹が確認された。オーバーフローはなかった。 |
| ⑨ 地点①の直上に、沈砂池が確認された。フェンスに囲まれており、オーバーフローの状況は分からなかったが、地点①に続くと思われるため、地点①の状況から濁水の流出は無いと考えられる。 |
| ⑩ 地点②の直上に、沈砂池が確認された。オーバーフローの状況は分からなかったが、地点②に続くと思われるため、地点②の状況から濁水の流出は無いと考えられる。 |
| 過年度確認地点との比較 |
| 流出情報等 |
| (1)農地 |
| ③ 昨年度と比べ変化はなく、赤土等の流出痕が確認された。 |
| ④,⑤ 昨年度と比べ、農地から道路や側溝への赤土等の流出は減少していた。 |
| ⑪ 昨年度と比べ、マルチングがなくなり、裸地が目立つものの、流出は確認されなかった。 |
| ⑫ 昨年度と比べ、水田から水路への赤土等の流出は今回確認されなかったが、降雨時には流出の可能性があると考えられる。 |
| ⑬ 昨年度と比べ、水田や周辺農地から赤土等の流出は確認されなかった。 |
| (2)その他(造成地や工事など) |
| ⑭ 昨年度と比べ、畜舎から道路への赤土等の流出は確認されなかった。 |
| 流出防止対策等 |
| (1)農地 |
| ⑥ 昨年度と比べ、農地周辺にはベチバーによるグリーンベルトが確認された。 |
| ⑦ 昨年度と比べ変化はなく、ゲットウによるグリーンベルトが確認された。 |

88 崎枝湾 第1回調査(令和元年6月17日実施)

調査日には降雨量が 0 mm であったため 平常時 として調査実施

| | | |
|---|---|---|
|  |  |  |
| ① 西側河口域の状況 (濁りなし) | ① 西側河口域の状況 (濁りなし) | ② 東側河口域の状況 (濁りなし) |
|  |  |  |
| ③ 農地から側溝へ赤土等の 流出痕状況 | ③ 昨年度の状況 | ④ 農地から道路や側溝へ赤 土等の流出痕状況 |
|  |  |  |
| ④ 昨年度の状況 | ⑤ 農地から道路や側溝へ赤 土等の流出痕状況 | ⑤ 昨年度の状況 |
|  |  |  |
| ⑥ ベチバーによるグリーンベ ルトの状況 | ⑥ 昨年度の状況 | ⑦ ゲットウによるグリーンベ ルトの状況 |
|  |  |  |
| ⑦ 昨年度の状況 | ⑧ 集水桝の状況 (オーバーフローなし) | ⑨ 沈砂池の状況 (オーバーフローなし) |
| | | |

88 崎枝湾 第1回調査(令和元年6月17日実施)

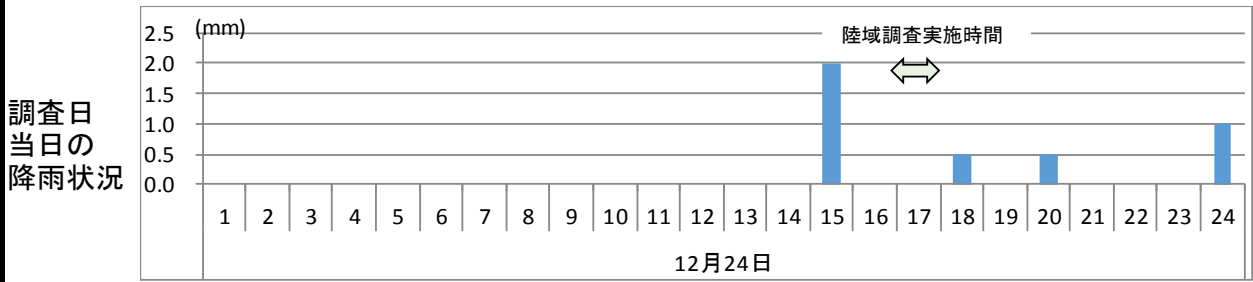
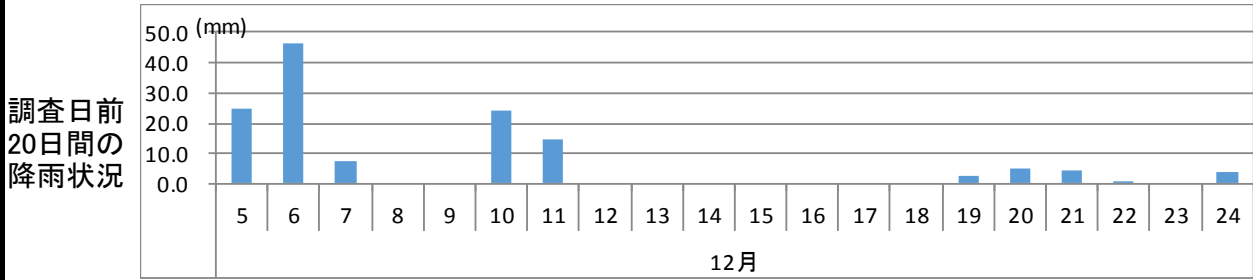
調査日には降雨量が 0 mm であったため 平常時 として調査実施

| | | |
|--|--|--|
|  |  |  |
| ⑩ 沈砂池の状況 (オーバーフローなし) | ⑪ 農地の状況 (流出なし) | ⑪ 昨年度の状況 |
|  |  |  |
| ⑫ 水田の状況 (流出なし) | ⑫ 昨年度の状況 | ⑬ 水田や周辺農地から続く水路の状況(流出なし) |
|  |  |  |
| ⑬ 昨年度の状況 | ⑭ 畜舎の状況 (流出なし) | ⑭ 昨年度の状況 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

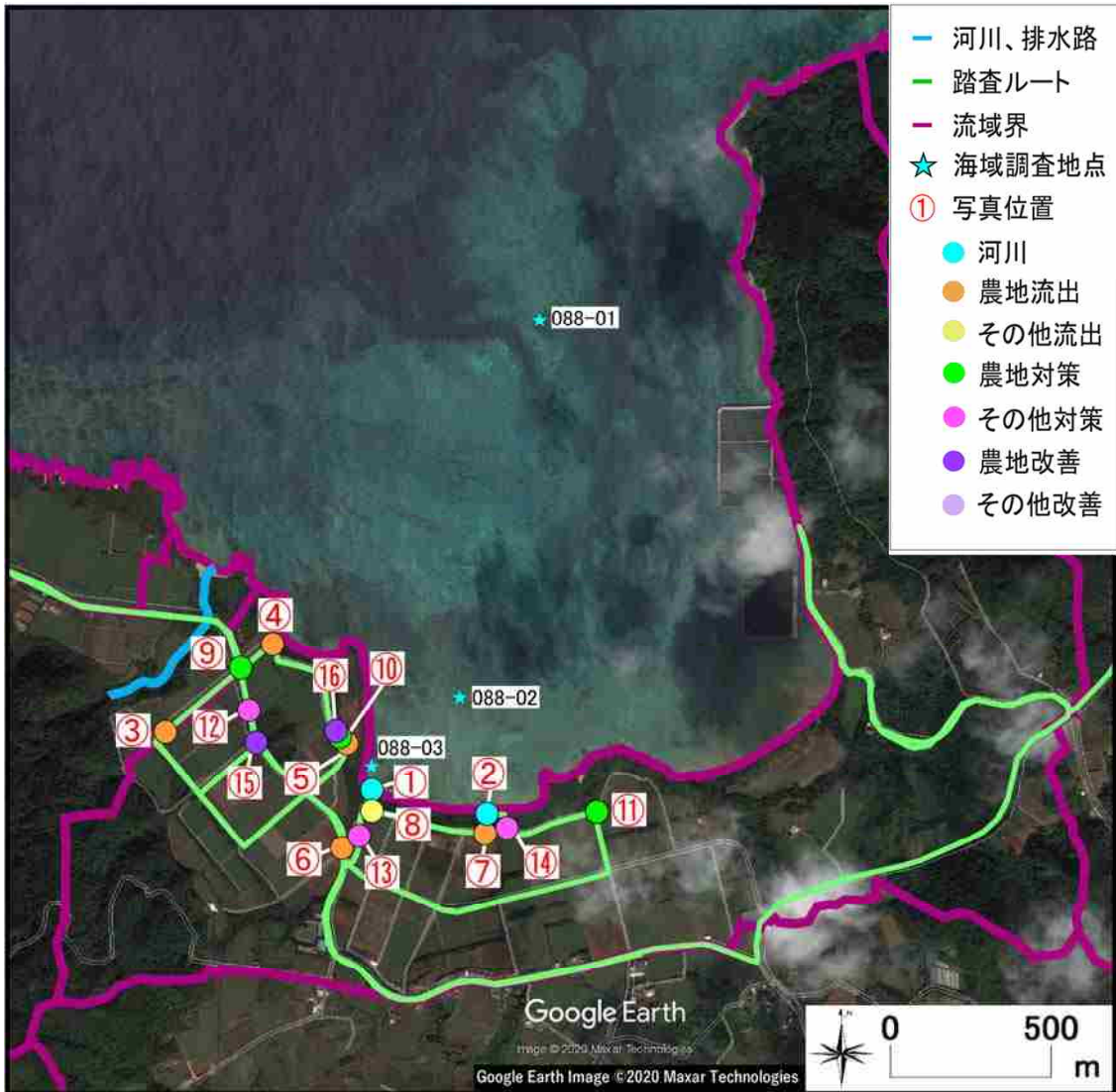
88 崎枝湾

第2回調査(令和元年12月24日実施)

降雨状況 川平観測所



調査図



* 衛星写真の撮影日は、平成30年6月7日であるため、本調査日令和元年12月24日とは異なり、特に裸地や造成地の様子を反映していない可能性がある。

| |
|---|
| 88 崎枝湾 第2回調査(令和元年12月24日実施) |
| 調査日には降雨があったが4mmであったため 平常時 として調査実施 |
| 流出情報等 |
| (1)河口、河川 |
| ① 西側河口域において、濁りは確認されなかった。 |
| ② 東側河口域において、濁りは確認されなかった。 |
| (2)農地 |
| ③ 流域内西側において、農地から側溝へ赤土等の若干の流出痕が確認された。一部裸地が目立つものの、調査時に流出は確認されなかった。 |
| ④ 流域内西側において、農地から道路へ赤土等の流出が確認された。 |
| ⑤ 流域内西側において、農地から道路へ赤土等の流出が確認された。 |
| ⑥ 流域内西側において、農地から道路へ赤土等の流出が確認された。 |
| ⑦ 流域内中央付近において、水田から水路へ濁水の流出が確認された。濁度は407.0(度)であった。 |
| (2)その他(造成地や工事など) |
| ⑧ 流域内西側において、サトウキビ畑の灌漑用設備の設置工事が確認された。周辺道路に赤土等の流出が確認された。 |
| 流出防止対策等 |
| (1)農地 |
| ⑨ 流域内西側のサトウキビ畑において、ベチバーによるグリーンベルトが確認された。 |
| ⑩ 流域内西側の農地において、マルチングによる赤土等の流出防止対策が確認された。 |
| ⑪ 流域内中央付近の農地において、ゲットウによるグリーンベルトが確認された。 |
| (2)その他(造成地や工事など) |
| ⑫ 流域内西側において、集水柵が確認された。オーバーフローは確認されなかった。集水柵内には土砂の堆積が確認された。 |
| ⑬ 地点①の直上に、沈砂池が確認された。フェンスに囲まれており、オーバーフローの状況は分からなかったが、地点①に続くと思われるため、地点①の状況から濁水の流出は無いと考えられる。 |
| ⑭ 地点②の直上に、沈砂池が確認された。オーバーフローの状況は分からなかったが、地点②に続くと思われるため、地点②の状況から濁水の流出は無いと考えられる。 |
| 第1回確認地点との比較 |
| 流出情報等 |
| (1)農地 |
| ③ 前回と比べ変化はなく、側溝へ赤土等の流出が確認された。 |
| ⑦ 前回と比べ、水田から水路へ濁水の流出が確認された。降雨時には頻繁に流出している可能性がある。 |
| ⑮、⑯ 前回と比べ、農地から道路へ赤土等の流出は確認されなかった。 |
| 流出防止対策等 |
| (1)農地 |
| ⑨ 前回と比べ変化はなく、農地周辺にはベチバーによるグリーンベルトが確認された。 |
| ⑪ 前回と比べ変化はなく、ゲットウによるグリーンベルトが確認された。 |
| ⑫ 前回と比べ変化はなく、集水柵内に土砂が堆積している状態が継続していた。 |

| | | |
|---|---|---|
|  |  |  |
| ① 西側河口域の状況 (濁りなし) | ② 東側河口域の状況 (濁りなし) | ③ 農地から側溝へ赤土等の 流出痕状況 |
|  |  |  |
| ③ 前回の状況 | ④ 農地から道路へ赤土等の 流出状況 | ⑤ 農地から道路へ赤土等の 流出状況 |
|  |  |  |
| ⑥ 農地から道路へ赤土等の 流出 | ⑦ 水田の状況 (濁水流出) | ⑦ 採水の状況 (濁度407.0(度)) |
|  |  |  |
| ⑦ 前回の状況 | ⑧ 工事の状況 | ⑧ 工事の状況 |
|  |  |  |
| ⑨ ベチバーによるグリーンベ ルトの状況 | ⑨ 前回の状況 | ⑩ マルチングによる赤土等の 流出防止対策 |

88 崎枝湾 第2回調査(令和元年12月24日実施)

調査日には降雨があったが4mmであったため 平常時 として調査実施

| | | |
|---|---|---|
|  |  |  |
| ⑪ ゲットウによるグリーンベルトの状況 | ⑪ 前回の状況 | ⑫ 集水柵の状況 (オーバーフローなし) |
|  |  |  |
| ⑫ 集水柵の状況 (オーバーフローなし) | ⑫ 前回の状況 | ⑬ 沈砂池の状況 (オーバーフローなし) |
|  |  |  |
| ⑭ 沈砂池の状況 (オーバーフローなし) | ⑮ 農地の状況 (流出なし) | ⑮ 前回の状況 |
|  |  | |
| ⑯ 農地の状況 (流出なし) | ⑯ 前回の状況 | |
| | | |
| | | |